

令和元年12月

仙 台 市

目次

I 調査概要	1
1 目的	1
2 調査期間	1
3 調査方法	1
4 調査項目	1
5 回答者数	1
6 回答者の属性	2
(1) 性別	2
(2) 年齢	2
(3) 母集団（仙台市の人口）との比較	2
II 調査結果	3
1 概要	3
(1) 未来に向けて力を入れるべきだと思う取り組み	3
(2) 7つの「仙台市が目指す状況」について	7
(A) 現在の達成度	7
(B) 今後の重要度	8
(3) 7つの「仙台市が目指す状況」の位置関係図	9
2 詳細結果	10
(1) 未来に向けて力を入れるべきだと思う取り組み	10
(2) 7つの「仙台市が目指す状況」について	28
(A) 現在の達成度	28
(B) 今後の重要度	35
(3) 7つの「仙台市が目指す状況」の位置関係図	42
III 資料	44

I 調査概要

1 目的

本調査は、新総合計画を策定するにあたり、幅広く市民の意見を反映させることを目的に行った。

2 調査期間

令和元年 8 月 29 日(木)～9 月 30 日(月)

※はがきは 10 月 18 日(金)到着分まで受付

3 調査方法

無記名式のはがき及び市ホームページによる調査

※市政だより令和元年 9 月号に掲載したはがきを市民に返信してもらう方法。

併せて市ホームページでの受付も実施。

※市政だよりの配布部数は 509,219 部(1 部につき 4 枚のはがきを綴じ込む)

4 調査項目

(1) 属性(性別、年齢)

(2) **問1** 未来に向けて力を入れるべき取り組み(自由回答)

(3) **問2** 7つの「仙台市が目指す状況」について

①仙台を磨き伝える	: 世界に誇る防災力、自然環境を活かした快適な「杜の都」のまちづくり
②仙台でともに生きる	: 世代や性別、障害、国籍など、さまざまな立場の考えを活かし合える社会
③仙台で暮らす	: 町内会をはじめ多様な主体が協働し、安全・安心に暮らせる地域社会
④仙台で育つ	: 子ども・子育て家庭に優しい環境をつくり、子どもがたくましく育つ地域社会
⑤仙台で学ぶ・活かす	: 多彩な学び合いの環境づくりと学びを活かしてチャレンジできるまち
⑥仙台で働く	: 働く場所として選ばれ、多様な人材が地域経済を活性化させるまち
⑦躍動する仙台を創る	: 東北の中核としての都市機能を備え、活力と賑わいのあるまち

(A) 現在の達成度

現在の仙台は、実現できていると思うかを、4段階(実現できている、どちらともいえない、実現できていない、わからない)で回答。(単一選択回答)

(B) 今後の重要度

仙台の未来にとって、実現に向けて取り組むことは重要だと思うかを、4段階(特に重要である、重要である、重要でない、わからない)で回答。(単一選択回答)

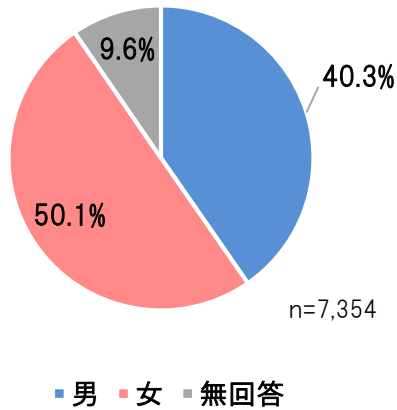
5 回答者数

7,368 通(内訳:はがき 7,109 通、インターネット 254 通、その他 5 通)

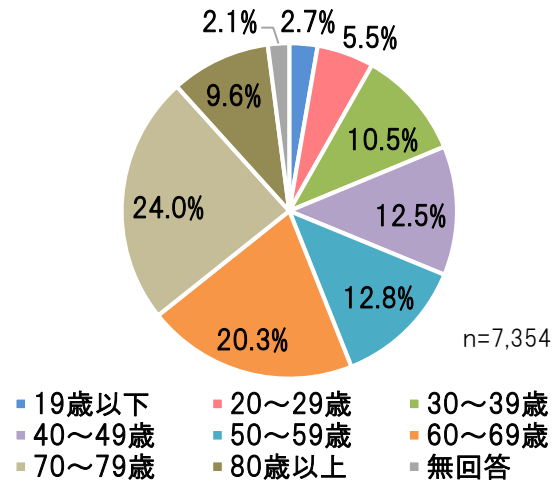
※うち有効回収数 7,354 通(全設問に対し無回答であった 14 通については、無効票とする)

6 回答者の属性

(1)性別



(2)年齢



(3)母集団(仙台市の人口)との比較 ※

	母集団(仙台市の人口)		全市民アンケート回答者	
	母集団数(人)	割合(%)	有効回収数(通)	割合(%)
性別				
男 性	469,804	48.2	2,967	40.3
女 性	505,784	51.8	3,682	50.1
無 回 答			705	9.6
計	975,588	100.0	7,354	100.0
年齢層別				
19歳以下※	94,179	9.7	200	2.7
20~29歳	122,046	12.5	404	5.5
30~39歳	141,347	14.5	775	10.5
40~49歳	168,133	17.2	916	12.5
50~59歳	135,944	13.9	938	12.8
60~69歳	128,967	13.2	1,495	20.3
70~79歳	110,312	11.3	1,766	24.0
80歳以上	74,660	7.7	709	9.6
無 回 答			151	2.1
計	975,588	100.0	7,354	100.0

※ 母集団数は、令和元年9月1日現在 住民基本台帳による。
「19歳以下」の母集団数は、便宜的に「10~19歳」の人口を記載している。

報告書に関する説明・読む際の留意点

- ・調査結果の図表は、原則として回答者の構成比、百分率(%)で表す。
- ・図表の百分率は回答者を100%として算出しているが、本文及び図表は、小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記しているため、比率の合計が100%とならない場合がある。
- ・図表内に示されている「n」は構成比算出の母数(集計された人数の合計)を表す。

Ⅱ 調査結果

1 概要

(1) 未来に向けて力を入れるべきだと思う取り組み

「仙台の未来に向けて、力を入れるべきだと思う取り組み」についての自由回答を取りまとめた。意見の件数は複数回答の取り扱いとしている。

以下は、意見の内容を、小分類の項目をベースに分類を行い、さらに大分類・中分類にまとめたものであり、大分類は「7つの仙台市が目指す状況(7つの視点)」別としている。

大分類(7つの視点)別にみると、「③仙台で暮らす(2,457件)」、「④仙台で育つ(2,289件)」に関する記述が多い。

小分類別では「子ども、子育て支援(592件)」が最も多く、次いで「公共交通(505件)」、「教育・学力(486件)」、「杜の都・緑・景観(478件)」、「高齢者福祉・介護(398件)」、「いじめ・不登校対策(382件)」、「道路・橋整備(341件)」が続く。

表 未来に向けて力を入れるべきだと思う取り組みの意見分類

<7つの視点別>

大分類	意見の数	中分類		小分類			
			意見の数		意見の数		
①仙台を磨き伝える	1,035	防災環境都市	200	防災・減災対策	178		
				震災経験と教訓の発信	22		
		環境配慮	167	資源循環推進	74		
				脱炭素社会	59		
				自然共生・生物多様性	34		
				杜の都・緑・景観	478		
杜の都	668	歴史・伝統	190				
②仙台でともに生きる	374	共生	202	高齢者の社会活躍	79		
				障害者の社会活躍	44		
				バリアフリー	79		
		多様性	172	多様性、多文化、国際交流	146		
				男女共同参画	16		
				多様な性のあり方	10		
③仙台で暮らす	2,457	福祉・支え合い	924	高齢者福祉、介護	398		
				高齢者の移動手段	136		
				障害者福祉	184		
				医療、救急、健康	96		
				貧困対策、生活保護	64		
				社会保障	33		
				被災者支援	13		
				地域	610	町内会や地域のつながり	181
						安全安心、防犯対策	172
		郊外・地域格差	74				
		空き家・空き地対策	72				
		市民協働・ボランティア	39				
		買物環境	41				
		交通	923	(仙台駅以外の)駅周辺・商店街	31		
				公共交通	505		
				道路・橋整備	341		
				自動車	77		

④ 仙台で育つ	2,289	子育て	1,268	子ども、子育て支援	592	
				保育所・保育サービス	207	
				子どもの遊び場	199	
				子ども医療費助成	94	
				結婚・妊娠・出産サポート	89	
				児童虐待、子どもの貧困対策	87	
		教育	1,021	教育、学力	486	
				いじめ・不登校対策	382	
				学校の整備	82	
				教育に関する経済支援	71	
⑤ 仙台で 学ぶ・活かす	468	学都	72	学都・大学・研究機関	72	
		生涯学習	79	社会教育施設	53	
				生涯学習・地域での学び	26	
		文化芸術	317	音楽ホール整備	213	
				文化芸術	104	
⑥ 仙台で働く	794	経済	401	地域経済	234	
				企業誘致	83	
				農林業振興	57	
				インベーション・起業支援	27	
		雇用	393	若者の地元定着	203	
				労働環境改善	144	
		多様な働き方の推進	46			
⑦ 躍動する 仙台を創る	574	観光交流	390	観光、誘客促進	209	
				スポーツ振興	97	
				イベント・祭り	58	
				交流・娯楽施設の整備	26	
		都心活力	184	都心、仙台駅前	167	
		活力・にぎわい	17			
その他	1,521	社会全体	88	住みやすい、暮らしやすい	51	
				人口減少対策	23	
				持続可能、SDGs	14	
		市役所経営	669	職員、市役所運営	198	
				財政・税	153	
				自治体連携、大都市制度	132	
				公共施設整備	129	
				水道、ガス	57	
		その他	764	市長	95	
				市議会・議員	97	
				選挙	44	
				広報・広聴	51	
		全市民アンケート	64			
		その他	413			
合計					9,512	

以下は、意見の内容を、小分類の項目をベースに分類を行い、さらに大分類・中分類にまとめたものであり、大分類は「4つの都市個性(環境、共生、学び、活力)」別としている。

大分類(4つの都市個性)別にみると、「共生(3,145 件)」、「活力(2,322 件)」に関する記述が多い。

なお、小分類の項目は3~4ページに掲載している小分類項目と同一である。

表 未来に向けて力を入れるべきだと思う取り組みの意見分類
 <4つの都市個性別>

大分類	意見の数	中分類	意見の数	小分類	
					意見の数
環境	1,035	防災環境都市	200	防災・減災対策	178
				震災経験と教訓の発信	22
		環境配慮	167	資源循環推進	74
				脱炭素社会	59
				自然共生・生物多様性	34
		杜の都	668	杜の都・緑・景観	478
				歴史・伝統	190
共生	3,145	高齢者	613	高齢者の社会活躍	79
				高齢者福祉、介護	398
				高齢者の移手段	136
		健康・医療	96	医療、救急、健康	96
		障害者	307	障害者福祉	184
				障害者の社会活躍	44
				バリアフリー	79
		子育て	1,268	子ども、子育て支援	592
				保育所・保育サービス	207
				子どもの遊び場	199
				子ども医療費助成	94
				結婚・妊娠・出産サポート	89
				児童虐待、子どもの貧困対策	87
				地域	579
		安全安心、防犯対策	172		
		郊外・地域格差	74		
		空き家・空き地対策	72		
		市民協働・ボランティア	39		
		買物環境	41		
		多様性	172		
				男女共同参画	16
多様な性のあり方	10				
支え合い	110	貧困対策、生活保護	64		
		社会保障	33		
		被災者支援	13		

学 び	1,489	教育	1,021	教育、学力	486		
				いじめ・不登校対策	382		
				学校の整備	82		
				教育に関する経済支援	71		
		学都	72	学都・大学・研究機関		72	
				生涯学習	79	社会教育施設	53
		生涯学習・地域での学び	26				
		芸術文化	317	音楽ホール整備		213	
				文化芸術		104	
		活 力	2,322	経済	401	地域経済	234
企業誘致	83						
農林業振興	57						
イノベーション・起業支援	27						
雇用	393			若者の地元定着		203	
				労働環境改善		144	
				多様な働き方の推進		46	
観光交流	390			観光、誘客促進		209	
				スポーツ振興		97	
				イベント・祭り		58	
		交流・娯楽施設の整備		26			
交通	582	公共交通		505			
		自動車		77			
都市機能	539	道路・橋整備		341			
		都心、仙台駅前 (仙台駅以外の)駅周辺・商店街		167			
活力	17	活力・にぎわい		17			
その他	1,521	社会全体	88	住みやすい、暮らしやすい	51		
				人口減少対策	23		
				持続可能、SDGs	14		
		市役所経営	669	職員、市役所運営		198	
				財政・税		153	
				自治体連携、大都市制度		132	
				公共施設整備		129	
				水道、ガス		57	
		その他	764	市長		95	
				市議会・議員		97	
選挙				44			
広報・広聴				51			
全市民アンケート				64			
その他				413			
合計					9,512		

(2) 7つの「仙台市が目指す状況」について

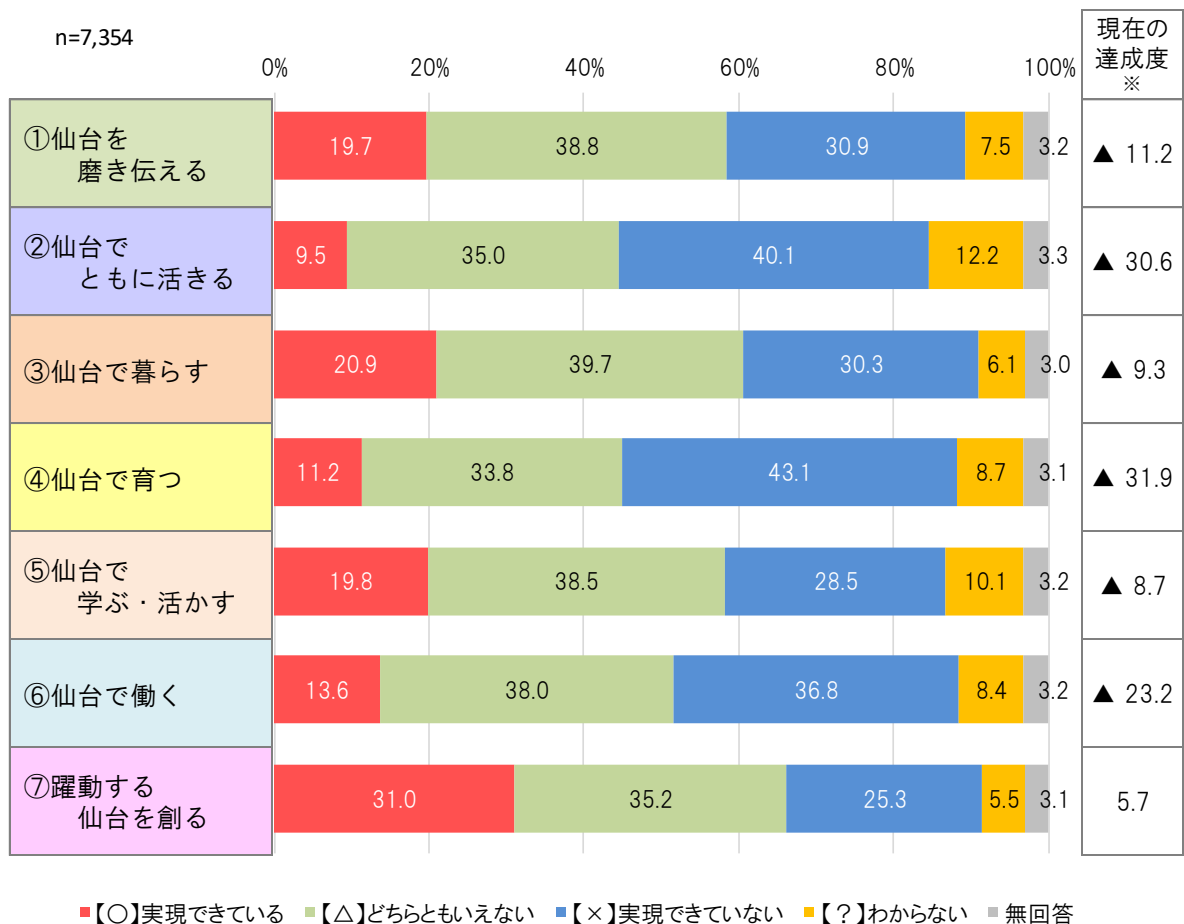
(A) 現在の達成度

7つの「仙台市が目指す状況」それぞれについて、**現在の仙台**は実現できていると思うかを尋ねた。

項目別に比較すると、「実現できている」比率が最も高かったのは「**⑦躍動する仙台を創る**」の31.0%であり、「実現できていない」比率の25.3%を上回り、「現在の達成度」が7つの項目の中で唯一プラスとなった。

他の6つの項目は、いずれも「実現できていない」が「実現できている」の回答率を上回っており、特に「**④仙台で育つ**」、「**②仙台でともに生きる**」、「**⑥仙台で働く**」の順に、「現在の達成度」のマイナス幅が大きい。

図 7つの「仙台市が目指す状況」
＜現在の達成度＞



※「現在の達成度」は、「実現できている(%)」－「実現できていない(%)」のスコア

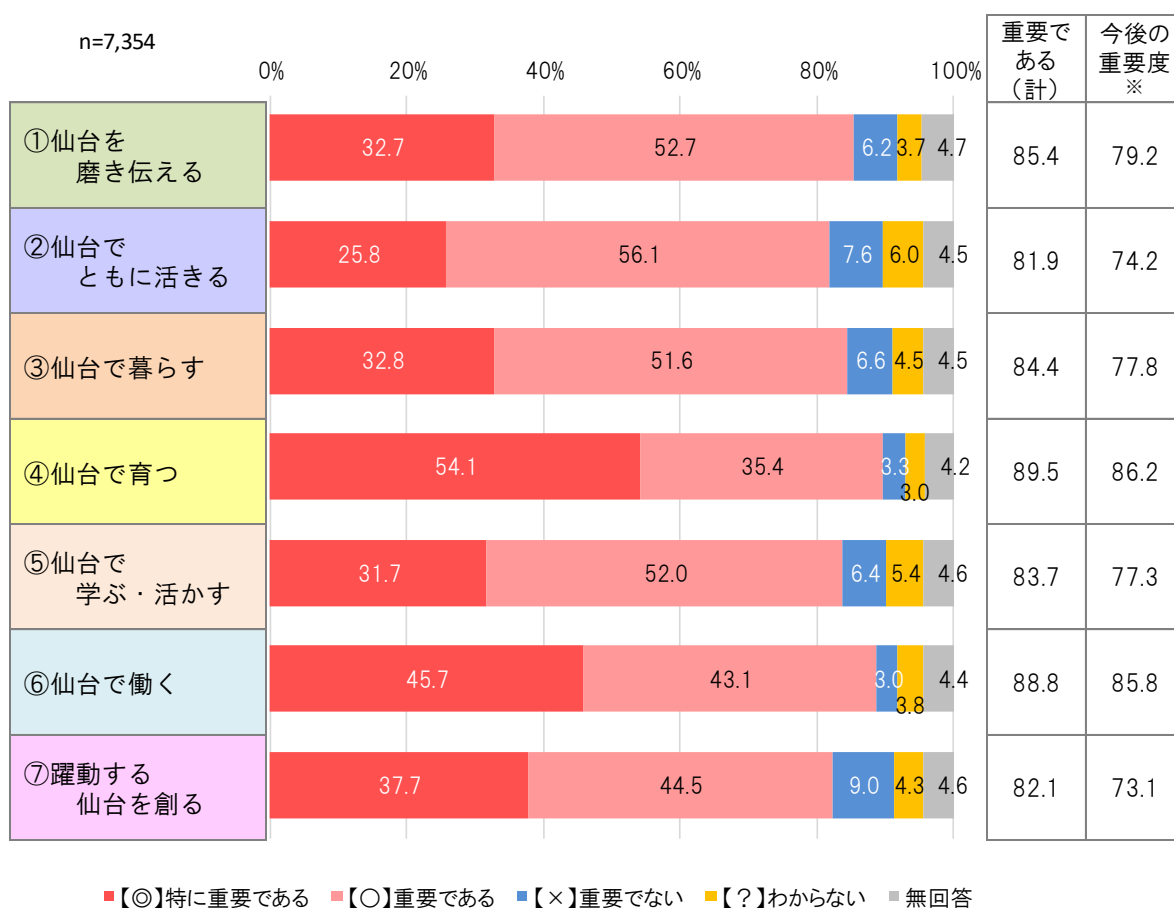
(B) 今後の重要度

「仙台の未来」にとって、7つの「仙台市が目指す状況」それぞれの実現に向けて取り組むことは重要だと思うかを尋ねた。

項目別に比較すると、「特に重要である」比率が最も高かったのは「④仙台で育つ」54.1%で、次いで「⑥仙台で働く」45.7%となった。

全ての項目で「特に重要である」と「重要である」を合わせた合計が8割以上となった。

図 7つの「仙台市が目指す状況」
＜今後の重要度＞



※「重要である(計)」は、「特に重要である(%)」+「重要である(%)」のスコア

※「今後の重要度」は、「特に重要である(%)」+「重要である(%)」-「重要でない(%)」のスコア

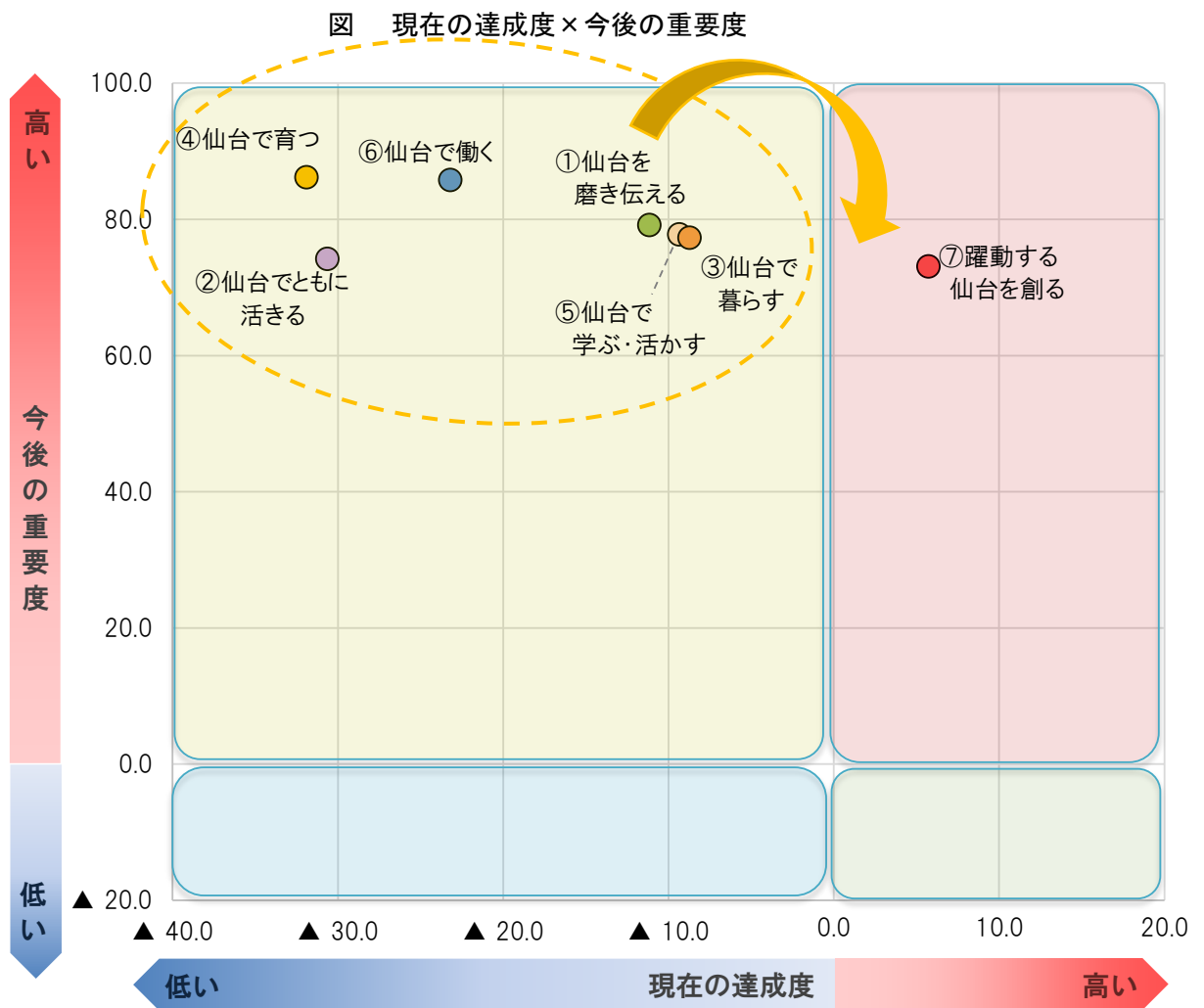
(3) 7つの「仙台市が目指す状況」の位置関係図

7つの「仙台市が目指す状況」について、以下の計算式によりスコアを算出し、横軸に「現在の達成度」、縦軸に「今後の重要度」とした位置関係図(散布図)を作成した。

<計算方法>
 7つの「仙台市が目指す状況」それぞれに対して、以下のように点数化
【横軸】 現在の達成度: 「実現できている(%)」-「実現できていない(%)」のスコア
【縦軸】 今後の重要度: 「特に重要である(%)」+「重要である(%)」-「重要でない(%)」のスコア

「現在の達成度」「今後の重要度」ともにプラス評価(右上のゾーン)であるのは、「⑦躍動する仙台を創る」のみである。

他の6つの項目は「現在の達成度はまだ低い、今後の取り組みが重要」(左上のゾーン)となり、特に、「④仙台で育つ」、「②仙台でともに生きる」、「⑥仙台で働く」は現状のマイナス評価をプラス方向に推し進めるような重点的な取り組みが求められる。



2 詳細結果

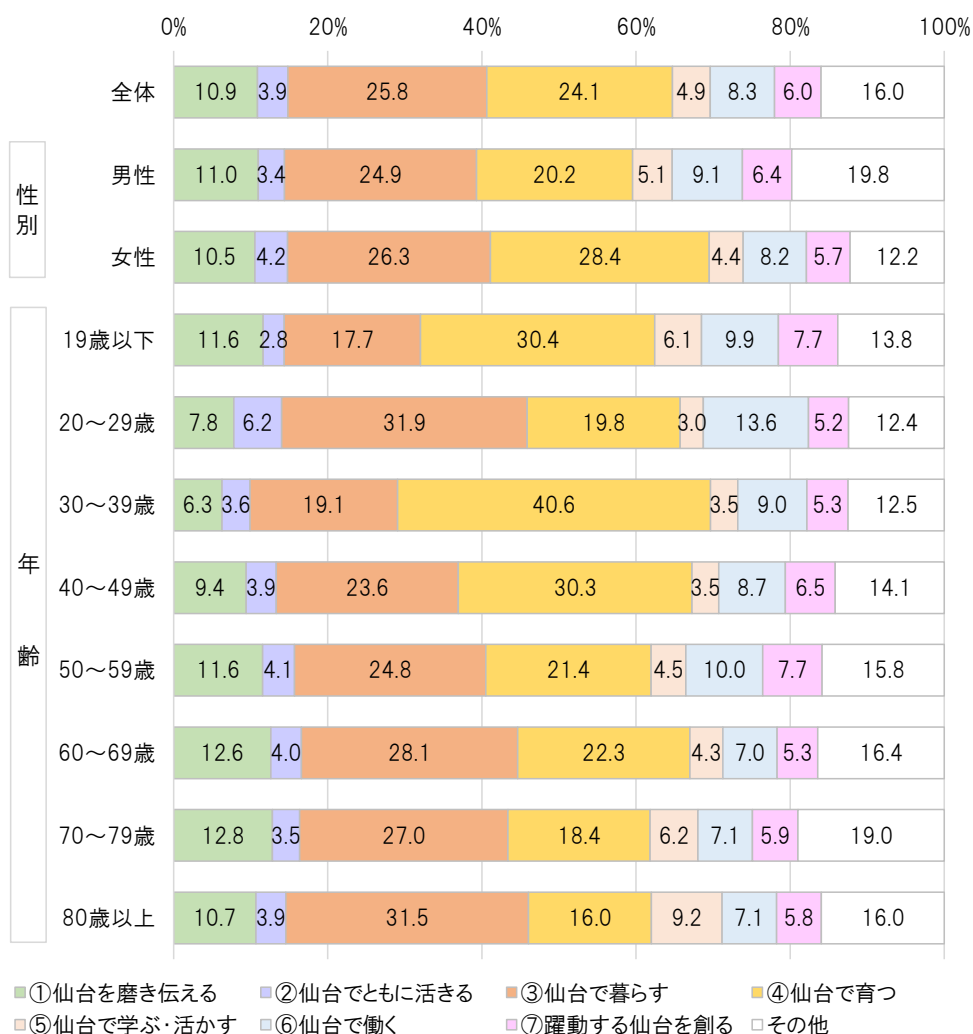
(1) 未来に向けて力を入れるべきだと思う取り組み

「仙台の未来に向けて力を入れるべき取り組み」についての自由回答を「7つの視点」に分類した結果、全体としては、「③仙台で暮らす」が25.8%と最も高く、次いで「④仙台で育つ」の24.1%が続く。

性別では、女性のほうが「④仙台で育つ」の比率が高い。

年齢別では、それぞれのライフステージが影響し、世代差が見られる。19歳以下と30～40代は「④仙台で育つ」、それ以外の年代では「③仙台で暮らす」の意見が7つの視点の中で最も高い。また、「⑤仙台で学ぶ・活かす」は70代以上、「⑥仙台で働く」は20代において、他の年代よりも関心が高い。

図 未来に向けて力を入れるべきだと思う取り組み（性別・年齢別）



※各階層における「意見の数」の総数に占める割合

「仙台の未来に向けて力を入れるべき取り組みの意見」については、以下のようなものがあった。

①仙台を磨き伝える(1,035件)

防災環境都市 (200件)

―防災・減災対策 (178件)

- ◆東日本大震災を経験し、対策は進んできてはいると思いますが、高齢者、障害者への災害対策はまだまだ足りないと思うので力を入れて考えていてもらいたいです。(女性、60代)
- ◆地震だけでなく、あらゆる災害に強い街作り、ハード面だけでなく、地域住民の自助による取り組みを強化して欲しい。(女性、40代)
- ◆大雨や洪水に備えて、河川の砂などを取り除き、水流をよくしたり、ため池をつくり、水を貯められるようなシステムをつくるとよいと思います。(男性、50代)

―震災経験と教訓の発信 (22件)

- ◆「東日本大震災の教訓の継承・発信」月日が経つにつれて記憶も薄れてしまうので、継承・発信、伝え続ける事は大事だなと感じます。(女性、30代)
- ◆3.11の遺産収集が各部門でばらばらです。中心となる部を作り、後世にのこしてほしい。荒浜小の体育館など大変貴重なのに、いつのまにか解体されてしまい、残念です。(男性、70代)
- ◆防災・減災に関する国際的な情報発信。(男性、30代)

環境配慮 (167件)

―資源循環推進 (74件)

- ◆ごみの資源化の推進。例えば、天ぷら油を家庭から回収して燃料に活用、家庭ごみを燃やした後の灰をレンガなどに使うなど。(男性、19歳以下)
- ◆ごみを減らす取組。全世界的に有害ゴミの危機的増加、生産・消費時共に減らす工夫を追求し、世界にモデル体制を発信する。(男性、70代)
- ◆スパイクタイヤ粉塵防止にならない、全国に先がけて買物ポリ袋有料化に取り組んで下さい。(男性、80代以上)

―脱炭素社会 (59件)

- ◆風力や太陽光、温泉等のエネルギー開発にもっと力を入れるべき！駅などで人の動きを電力に変える方法もあると聞きました。駅だけではなく商業施設にもやってもらったらどうでしょうか。(女性、19歳以下)
- ◆自然エネルギーの大切さを次世代の人々に伝え活用する事の必要性を伝えてほしい。自然の恵みに感謝し共存共生するすばらしさを子供達世代から育むことに力を入れてほしい。(女性、60代)
- ◆温暖化防止を重点的に(公共交通網や自転車道整備、ゴミ減量とリサイクル推進、自然エネルギー利用、地産地消の推進など)。温暖化防止対策を進める企業や団体への支援も。(女性、60代)

―自然共生・生物多様性 (34件)

- ◆こんなにすばらしい自然環境が他の市、都市にはない。仙台は東京と同じにはなっていない。街、杜の都仙台を、自然を生かして守ってほしい。動物、犬や猫も共生できる環境を守っていく。この都市は未来に向けて仙台しかできない！住みやすい良い都市になる。(女性、50代)
- ◆開発により多くの昆虫動物植物等が絶滅もしくは、減少しています。未来を子ども達へ残すため、全ての生物がそれぞれの役目を持ち、生きている事を教える為に対策を取って下さい。(70)

代)

- ◆自然保護に力を入れるべきである。山を削り、切り崩すのは、クマ及び他の動物たち、植物の棲息地を奪うことである。(女性、60代)

杜の都 (668件)

— 杜の都・緑・景観 (478件)

- ◆「杜の都」の仙台市民としての誇れる財産……ケヤキをはじめとする緑の保全(第一の観光資源だと思っています!!)に努めて頂きたいです。(女性、60代)
- ◆街中に緑地、公園を… 青葉通りにも定禅寺通の緑地のような通りを。駅をおいて、「ほっと」くつろげる街になるといいかな…。(女性、60代)
- ◆「杜の都仙台」として、道路脇の木・草の手入れが不十分。「見た目」と同時に車・歩きの妨げである。現状は「横断歩道」回りの見通しが悪い。(男性、60代)

— 歴史・伝統 (190件)

- ◆他県から遊びに来た人に案内するところが無い。名古屋、熊本には、お城、御殿があり、とても感動しました。CGでは、寂しい……。 (女性、60代)
- ◆仙台の象徴、伊達政宗に力を入れるべき、地元愛、観光も潤う。仙台城の復元をするべき。仙台の歴史に力を入れて、イベントなども、もっとするべき。若い人に興味を持ってもらえるような歴史教育を!! 仙台の情報誌の発行、若い人向けのものもほしい。もっと多く、細かい所まで世代別に意見を聞くべき!! (女性、40代)
- ◆仙台らしさ、この地域ならではの地域力、文化 風景、そういうものが薄いと感ずるので、長期的な個性、魅力というものを育てていきたいです。今は良くも悪くも平凡。(女性、40代)

②仙台でともに生きる (374 件)

共生・活躍 (202 件)

―高齢者の社会活躍 (79 件)

- ◆市民・高齢者の協働(主にボランティア)を促進する政策の実施。高齢者の経験・知恵を生かす環境づくり。高齢者始め各層の自律を促進する施策。(男性、80 歳以上)
- ◆まだまだシニアが元気に活躍できるように。シニアが増える介護にお金を使うのではなく健全性を高め教養を身につけ貢献できるよう勉強できる活性化の提供をむしろシニアの為に考えて下さい。(60 代)
- ◆高齢者を生かす為に、学校の空き部屋や廃校の校舎を高齢者が互いに学び合える場にしていただけたら孤立する人が少なくなるのではないのでしょうか。公的な資金を投入して実現してほしい!(女性、50 代)

―障害者の社会活躍 (44 件)

- ◆障害者雇用。障害者の積極的雇用を、仙台市が取り組んでほしい。(女性、20 代)
- ◆精神障害(ひきこもり)のある人達が社会で就労出来るように、心を整え、希望を持つため、集い合う場所から、社会へステップアップするため、個人の窓口を開いてほしい。(女性、70 代)
- ◆発達障害のある子どもが、義務教育終了後に安心して学び、社会に出て働くための公教育の場やサポート体制の確立(特別支援校対象とならないが要支援の子たち)。(女性、40 代)

―バリアフリー (79 件)

- ◆ベビーカーや車いす利用者やその家族が快適なお出掛けができるようにバリアフリーの商業施設の増加。(女性、20 代)
- ◆バリアフリー化が足りない。特に、車イス、ベビーカー、歩行困難者への配慮、加えて、盲導犬と共に生きる事ができる街づくり。勉強すべきだと思う。(女性、30 代)
- ◆バリアフリー。歩道橋を登れず下を横断する高齢者をよく見かけます。仙台はどこを歩いても階段が多いと感じています。(女性、60 代)

多様性 (172 件)

―多様性、多文化、国際交流 (146 件)

- ◆国際交流。とくに、アジア圏から来る人が、今、多くなっているので、外国語で対応できるようになるといい(英語だけでなく)。(女性、80 代以上)
- ◆学校や企業で優秀な外国人が多く訪れ滞在しているが、住環境が外国人向けでないものが多いように思う。公的な表示から多言語化を進めていただきたいと思います。公立小・中学校の外国出身生徒へのサポートもぜひ!(女性、40 代)
- ◆個性とちがいを認めあいチャレンジができ、応援しあえる取り組み。(女性、50 代)

―男女共同参画 (16 件)

- ◆男性の育休取得ができていない。家庭を優先させたいのに取らせてもらえない雰囲気がある。男性の育休取得や育児参加しやすい環境をつくってほしい。実態を知ってほしい。(男性、30 代)
- ◆男性育休取得を実施する企業を支援するなど。仙台市の職員から手本を見せて欲しい。(女性、40 代)
- ◆男性がもっと家事、子育てに参加する。現在では女性が仕事、家事、子育てのほとんどをやり、縁の下の力もち状態になっている。(70 代)

— **多様な性のあり方** (10件)

- ◆ LGBTQについて理解と差別がなくなる活動の支援を取り組んでほしい。(30代)
- ◆ パートナーシップ制度を制定していただきたい。札幌、福岡など他の政令指定都市で既に施行されており、仙台は遅れていると感じる。結婚休暇などの福利厚生を同性間でも利用できるようにしてほしい。(女性、30代)
- ◆ ジェンダーに関係なく各々が楽に過ごせるよう、周りの理解が必要な仙台になってほしいです。違いを認め、差別のない仙台は誰にとっても暮らしやすいと思います。(女性、30代)

③仙台で暮らす (2,457 件)

福祉・支え合い (924 件)

—高齢者福祉、介護 (398 件)

- ◆一人暮らしのお年よりがとて多いと思います。集まる場所が無いようです。みんな家にとじこもっているようです。なんとか考えたいものと思っています。(女性、80 代以上)
- ◆高齢者が安心して住める事、一人暮らしでも防犯・なにかの時に連絡(病気・ケガ等)出来るシステムの充実、低所得者でも利用出来るケアハウス・老人ホーム等の充実、是非お願い致します。(女性、70 代)
- ◆公共の老人施設への入居がもう少し簡単に出来る様にして下さい。老人の施設が足りないと思う。(男性、80 歳以上)

—高齢者の移動手段 (136 件)

- ◆車の運転免許証を返納した老人へのタクシー運賃支援。(男性、80 歳以上)
- ◆敬老の人は、バスなど利用できて大変ありがとうございます。今後も続くようにしていただきたい。(女性、80 歳以上)
- ◆バスの本数を減らさないでほしい。高齢者の自動車運転事故が問題となっているが、地下鉄以外の公共交通機関を整備しないと高齢者の足がなくなる。(男性、60 代)

—障害者福祉 (184 件)

- ◆発達障害・学習障害の児童、生徒への支援。サポートできる体制がほとんどないと思う。現場の努力、家庭の努力に頼りすぎ。結局は子どもにしわ寄せ。義務教育なのに平等じゃないと感じます。(女性、40 代)
- ◆成人期の障害者が障害のある児童・生徒と同じように18:00頃まで過ごせる場所または制度を早急に作るべき。各家庭またはヘルパーと1対1で過ごすのは効率が悪い。労働人口確保・税収増加にもなる!!! (女性、40 代)
- ◆障害のある方への支援、特に手当の面で、安心してらせるようにしてほしいです。障害があることで、仕事にも制限や“壁”があり、うまくかせげないことも…1人でも暮らしていける手当や支援の継続をお願いしたい。(40 代)

—医療、救急、健康 (96 件)

- ◆病気による(がんなど)治療中・後における仕事の支援。(女性、50 代)
- ◆精神保健福祉士、保健師の方を、職員数を増やして困った市民にもっときめ細かく対応してほしいです。困る市民のニーズが多いのに対応が不足していると感じています。(50 代)
- ◆健康増進仙台。例えば体操教室、クラブ、各教室があるが年金生活者には高額。補助あれば参加できるかたが多くなる→病院、薬代と減るのではないのでしょうか。

—貧困対策、生活保護 (64 件)

- ◆①生活保護世帯より低所得世帯の方が収入が少ないから低所得世帯を助けてほしい。②賃貸住宅の家賃補助をしてほしい。③児童扶養手当を子供が大学などの通学期間でも給付できるようにしてほしい。(女性、30 代)
- ◆もっと立場の弱い人に寄りそって。毎月10万円いかない。フルタイムで働いているのに。支援制度を利用してやっと生活しているが、いつまでもつか分からない。1人きちんと生活できる都市にしてほしい。(女性、30 代)
- ◆低所得者政策。所得が低い方の医療費補助、住宅補助制度に取り組んでほしい。(女性、20 代)

—社会保障 (33 件)

- ◆子どもや高齢者や障がいのある方々だけでなく、働きがりの世代が「社会から必要とされている」と感じ、将来働けなくなっても安心して生きていけると思える制度や地域づくりへの取り組みです。(女性、50代)
- ◆20年後、30年後の年金がしんばい。(男性、40代)
- ◆一人一人が健康で文化的な生活ができることの保障。(男性、80歳以上)

一 被災者支援 (13件)

- ◆まだまだ復興なかばで、すすんでいないと思います。もっと、被災者側から、すすめて欲しい。(女性、60代)
- ◆被災地を優先して下さい。(女性、80代以上)
- ◆震災で大切な人を失った方を含め、すべての人々が孤立せず、安心安全に暮らせる「孤独死ゼロ」への取り組みをしてほしいです。(女性、50代)

地域 (610件)

一 町内会や地域のつながり (181件)

- ◆地域によっては高齢化により町内等の地域活動がままならないのでどうしたら良いだろうかと常に考えます。(女性、70代)
- ◆地域の人たちとまず顔見知り又は気軽に話しあえる関係を日頃から作っていく。特に一人暮らしの家庭に声をかける町内会(これが単位です)にしていくことが大切である。(女性、80代以上)
- ◆子どもから老人まで、地域の目が行き届くよう取り組んでほしい。東京など大都市に近づくのではなく、地方の良さ、温かさを大切にしてもらいたい。(女性、30代)

一 安全安心、防犯対策 (172件)

- ◆安心・安全に生活ができて、子育てしやすい街を作して下さい。都市として大きくなりすぎないように。(女性、60代)
- ◆防災防犯にすぐれた安心安全な社会をつくること(水・食も含め)。(女性、60代)
- ◆高齢化時代に突入しています。子育てしやすい町作りと年老いた人々の安心安全な町作りしましょう。(男性、80歳以上)

一 郊外・地域格差 (74件)

- ◆中心部や再開発地域だけでなく、陽の当たらない地域の生活環境、インフラ、道路等整備に力を入れるべき。(男性、50代)
- ◆郊外団地の空洞化防止、活気ある団地とするのに必要な機能・施設(コミュニケーションステーションやスーパー等)の整備・設置を促進するようにして頂きたい。そうすることによって年配になっても住み続けることが可能なると思います。(男性、60代)
- ◆中心部だけではなく郊外の人達、地域の活性化に力を入れてほしい。仙台に住んで良かったと誰もが思えるように。(70代)

一 空き家・空き地対策 (72件)

- ◆空家対策をもう少ししっかりしてほしい。住んでいるのか、いないのかわからない家が多い。(女性、40代)
- ◆妻の実家が空き家になっていますが、今後どのようにしたら良いか相談したり、実際助けていただける窓口があるか調べると言っています。(男性、60代)
- ◆空家を、若い世帯が好むようにリノベーションして、安く売る事を考えた方が団地も活性化し山をつぶしたり緑をなくすこともないのでは。(女性、30代)

— **市民協働・ボランティア** (39 件)

- ◆ どこに行けば、個人又はサークル等で、ボランティア活動ができるのか知りたいです。(60 代)
- ◆ 仙台の街をくらしやすい場所に官民一体で取組み街を盛り上げましょう(男性、70 代)
- ◆ 何事も「協働」と言っているが区役所の担当が言葉だけなのでもっと地域への具体的な取組みが必要である。(男性、70 代)

— **買物環境** (41 件)

- ◆ 中心部だけが活性化していますが、買物難民(高齢者)不便になっていることを知っていますか。(70 代)
- ◆ 近所にコンビニばかり増えて小さなお店がどんどんなくなっている。(男性、30 代)
- ◆ 買物に行けない老人、子育ての人のために移動マーケットを沢山作ってほしい。補助はこういう人達に。(50 代)

— **仙台駅以外の駅周辺・商店街** (31 件)

- ◆ 中心部ではなく、周辺部における職住近接環境の構築。例えば、岩切、荒井、八木山、南仙台、愛子あたりに副都心を形成し、そこに産業クラスターを集積、市全体の均衡ある発展を目指すこと。(男性、50 代)
- ◆ 地域、地域での商店街、特に衣・食・住(生活用品)のバランス及び昼の商店街と夜の飲食街との協働が出来る様な欲張りな街造り。(男性、70 代)
- ◆ 東西線の荒井駅周辺を、どうにかしてほしい。商業施設もなく駅前には活気がなさすぎです。もう少し魅力的な駅前になってほしい。(女性、40 代)

交通 (923 件)

— **公共交通** (505 件)

- ◆ 地下鉄の整備をもっとしてコンパクトシティとして便利にしてほしい。(男性、50 代)
- ◆ 交通網の充実と利便性の向上(仙台空港へのアクセスしやすさの向上、市営バスの経路、本数を以前のように充実させるorコミュニティバスの導入等)。(女性、30 代)
- ◆ 地下鉄ができてある程度便利になった反面、バスの本数が減って不便になったので交通機関についてもう少し考えてほしい。(女性、30 代)

— **道路・橋整備** (341 件)

- ◆ 幹線道路につながる市道の整備及びに歩道の整備。(女性、60 代)
- ◆ 防災や交通そして防犯にも役立つ道路の拡幅が必要だと思う。(男性、70 代)
- ◆ 道路がデコボコしていたり、白線が切れたり消えていたり運転していて怖い思いを度々します。事故が起きる前にきちんと整備をすべき。インフラを万全に整備することは市民にとっても重要なことです。(女性、40 代)

— **自動車** (77 件)

- ◆ 渋滞の改善。道が混みすぎて車に乗る気にならない。(男性、40 代)
- ◆ 車の運転手の意識の向上をうながして欲しい。他県より運転が荒い感じがする。自転車で車道を走るのが非常にキケンです。(女性、50 代)
- ◆ 最近高齢者の自動車事故が多くて困ります。自動運転の事がテレビ等できいたりしますが実際に一度この目で見てみたいです。体験できたら最高ですね。(男性、60 代)

④仙台で育つ (2,289 件)

子育て (1,268 件)

— 子ども、子育て支援 (592 件)

- ◆ 子どもを取り巻く環境の寛容のなさ。昔は本人も子ども、親だった人もいるでしょう。その頃を忘れたのでしょうか？共生していけないのでしょうか？共生できる仙台市になることを望みます。(女性、70代)
- ◆ 保育や教育といった次世代に向けた社会事業により重点をおくべき。(男性、30代)
- ◆ 子育て世代が明るい未来を画ける仙台に。(女性、60代)

— 保育所・保育サービス (207 件)

- ◆ 子を産み、育てる母親が働きやすい環境を整えてほしい。子のことを優先させつつ再就職したい時の選択肢が少ないため、働くことをあきらめました。一時保育も定員が少なくパートで働くにも子供をあずけにくい。(女性、30代)
- ◆ 待機児童にならないような、子どもを持った家庭でも安心して働くことができ、子どもを預けられるような支援の充実。廃校や廃屋・廃施設を子どもたちの過ごす(預ける)場所として活用するのもよいと思います。(男性、50代)
- ◆ 保育士の確保と、待遇(国家資格なのに、給料が安く書類や日々の保育で重労働) 子どもを大切にすると保育士も大切にしてほしい。本当にお願ひします。力を入れて！！(女性、40代)

— 子どもの遊び場 (199 件)

- ◆ 子どもが外で安心して遊ぶ事が出来る環境整備をして欲しいです(公園の遊具の取り替えやトイレの洋式化を希望)。(女性、30代)
- ◆ 山形にある「あそびあランド」「げんきっず」「べにっこひろば」「タントクルセンター」のような乳幼児があそぶことのできる施設をつくってほしい。(男性、30代)
- ◆ 子どもたちが思いきり走り回ることができる屋内施設を作っていく。(雨の日には過ごすことができる場所が少ない。雨の日こそ走り回る場所が必要) (男性、30代)

— 子ども医療費助成 (94 件)

- ◆ 高校生までの医療費無料化(他自治体と比べて取組が進んでおらず、子育て世代の居住によってディスインセンティブとなっている)。(男性、40代)
- ◆ 子ども医療費。小学生まで全世帯無料にしてほしい。(男性、60代)
- ◆ 医療費用助成に所得制限がある等、子供のいる世帯への補助が全国最低レベルである。市として何がムダなのか、しっかり見直し、政令指定都市として恥ずかしくない街づくりをしてほしい。(男性、50代)

— 結婚・妊娠・出産サポート (89 件)

- ◆ せっかく若い人がたくさん集まってくると思うので、結婚の支援を…。(女性、20代)
- ◆ 赤字覚悟で出産費用を全額無料にする。もしくは出産祝金として1人100万進呈する。(それによって子育て世代の人口が増え、子どもが成長すれば税収増加に繋がる。)今の仙台は都市として目玉になるものが何もない。(30代)
- ◆ 不妊治療助成金の受取年収の幅を広げて下さい。男性不妊で治療中ですが年収がギリギリ多いため受取れません。夫の治療も追加されるので大変負担です。どうかお願いします。年収の低い人よりかえって苦しいです。(女性、30代)

一 **児童虐待、子どもの貧困対策** (87 件)

- ◆ 幼児、児童の親からの虐待による死。児童相談所の人員不足。一時保護施設の充実。学校の生徒や先生のいじめ、対応の悪さ、遅さに胸を痛めています。早急に解決に向けて動いていただきたいと思います。(女性、70代)
- ◆ 児童・幼児の虐待から子どもを早急に救える制度をととのえてほしいです。人員が足りないなら一般のボランティアもつものなどして、マンパワー増強できないでしょうか。力になりたいと考える人がいるはず。(女性、30代)
- ◆ 次世代を担う子供達の環境の整備。1. 教育(いじめ対策) 2. 貧困(子供食堂、給食の栄養価対応。) 3. 学費の対応。(男性、70代)

教育 (1,021 件)

一 **教育、学力** (486 件)

- ◆ 教育に力を入れる。学校教育(人格教育)、家庭教育、地域教育である。(男性、60代)
- ◆ 教育を重点的に改革してほしい 全国レベルから見ると学力低下、運動能力、いじめによる自殺の問題がある。教育する側も多様な人材を採用。(女性、50代)
- ◆ 教職員の増員・多忙化解消 教員(小学校)をしておりますが、子ども1人1人と向き合う時間や心の余裕がない現状です。(男性、50代)

一 **いじめ・不登校対策** (382 件)

- ◆ 子供たちのためにいじめのない健やかな教育環境を！(女性、30代)
- ◆ いじめが原因で自殺する子どもが多いのは緊急事態である。子は宝、早急に教育改革に着手すべきである。市の教育委員会だけに任せていてもいっこうに改善しない。(女性、50代)
- ◆ 不登校児への対応について、もっと本人とその家族に働きかける取り組みが行われてほしいと思います。困っている人が声をあげやすいまちになると良いと思います。(女性、20代)

一 **学校の整備** (82 件)

- ◆ 学校の設備を現代に合うように整える。(エアコンやPC等)。(女性、40代)
- ◆ 小学校にエアコンを付けてください。暑くて、たおれそうで勉強に集中できません。(男性、19歳以下)
- ◆ 防災拠点でもある「小・中・高」校に洋式トイレの設置をお願いしたい。東京にいる息子に話したら、今時めずらしいと言われた。仙台はおくれているとも…。(男性、70代)

一 **教育に関する経済支援** (71 件)

- ◆ 学費無料化など子どもを育てたいと思える町づくり。→都市や経済が発展していく。(男性、30代)
- ◆ 子供が3人いる。2人の時より3人目からの方がお金がかかるので子供の人数に応じて、教育にかかる費用を支援してほしい。(女性、30代)
- ◆ 高校生、大学生、高専生、専門学生への給付型奨学金を増やす。(男性、19歳以下)

⑤仙台で学ぶ・活かす (468 件)

学都 (72 件)

—学都・大学・研究機関 (72 件)

- ◆学都仙台にふさわしい街づくり。学生にやさしい街づくり。仙台で学んだ学生を東北へ戻す残す街づくり。(女性、50代)
- ◆大学を卒業して働く企業がないため若者が仙台を出てしまう。企業誘致を進めるべき。東北大と連携する企業の研究所等。(男性、50代)
- ◆これは、県としての取り組みかも知れないが、仙台には世界でも誇れる東北大学がある。産学協同の事業、開発を、どんどん進めて欲しい。東大、京大を追い抜く大学を…。(女性、70代)

生涯学習 (79 件)

—社会教育施設 (53 件)

- ◆図書館が少ないので、分館という形でもいいから増やしてほしい。当面、市民センターの図書室を整備し、区の図書館とも連携して、本の貸し出しなども可能にしてほしい。(男性、70代)
- ◆仙台駅近辺に一般社会人が仕事帰りに利用できる図書館があるとすばらしい。その存在の有り様はこの町の知のバロメーターを示している。(男性、60代)
- ◆社会的、文化的施設の充実。博物館、美術館が他県に比べて規模が小さく、値段は高い。社会教育を充実させるためにも図書館を増やすなどしてほしい。(女性、30代)

—生涯学習・地域での学び (26 件)

- ◆地元を理解し、他から自分たちがどう見られているか、知ることが必要。色々な世代の人たちと関わり学びあえる環境になってほしい。(女性、40代)
- ◆高齢者のためのパソコン教室やその他の教室があるが、これからは、高齢者になってからも働かなくてはならないため、その前に教室を受けられるようにすることが必要だと思います。(男性、50代)
- ◆まだまだシニアが元気に活躍できるよう、シニアが増える介護にお金を使うのではなく健全性を高め教養を身につけ貢献できるよう、勉強できる活性化の提供をむしろシニアの為に考えて下さい。学びたいのです。(60代)

文化芸術 (317 件)

—音楽ホール整備 (213 件)

- ◆音楽ホールや劇場をもっと充実させてほしいです。100万都市であるのに、芸術に触れられる機会は少なく、また設備も不十分だと感じます。(女性、19歳以下)
- ◆二重行政の無駄をなくす「音楽堂」について検討して欲しい。小学校によっては、楽器のない学校も多く、音楽堂よりも音楽にふれさせる事が大事ではないか。箱物はもういらぬ。(男性、40代)
- ◆杜の都仙台に公園を狭くしてまで、音楽堂を作るのは、やめて下さい。作る所はまだまだいっぱいあります。公園を狭くすることは杜の都にあいません。(女性、60代)

一文化芸術 (104 件)

- ◆アートのあるまちづくり。市民絵画コンクールの開催(大人から子どもまで)。暮らしにアートを！
公共施設にアートを！(男性、70代)
- ◆駅前にコンサートや演劇ができる会場を作って人気作品を誘致すると良いと思います。(さくら野
とか) 特に2.5次元作品を呼べたら人がたくさん来ますよ。(女性、30代)
- ◆新たな発見をもたらし、自身の存在を裏打ちする文化や創造的な体験のないまちに若者も有能
な人材も集まらない。“創造”や“文化”というワードのない総合計画に失望した。文化のないまち
には幸福も満足感も教育も実らない。(女性、60代)

⑥仙台で働く（794件）

経済（401件）

―地域経済（234件）

- ◆仙台からの、人口流出をなくす様、産業を活性化させる。経済の活性。（女性、50代）
- ◆「⑥仙台で働く」について、地元資本の企業が、首都圏や他都市に本社のある企業に押され、ぜい弱。仙台自体で稼ぐ力が低い。情報(IT)産業の集積を求めます。（男性、40代）
- ◆仙台北らしさを大事にしなが、地元企業、事業者との地域経済の連携を図りながら発展して欲しい(地域文化、自然を守りながら経済の活性化を図る)。（女性、50代）

―企業誘致（83件）

- ◆日本を代表する様な大企業の本社を誘致してください(中心部の活性化のために)。（男性、50代）
- ◆市民が経済的に安定安心して働ける場を多く誘致してほしい。（男性、70代）
- ◆IT関連企業誘致を促進し、先端産業を活性化。学都として大学・大学院卒の人材流出を止め日本のシリコンバレーの地位を築く。（男性、60代）

―農林業振興（57件）

- ◆東北の中核として、東北の産業である農林水産業を支援し、若者が、東北に残れる実践に力を入れるべき。このままでは仙台が一人勝ち、他の地域からうらみをかう。（男性、60代）
- ◆特に農業。大型化ばかりではなく個々の農家、後継者が少ないのは本業で食べていけないせい。明るい未来があると考えられないからです、食は根本です、よく考えていただきたい。
- ◆農村部の地域は、休耕田が増え、荒地が増加しています。休耕田の活用、たんぼ遺産としての有効な活用を検討。具体化を！（70代）

―イノベーション・起業支援（27件）

- ◆若者が自由にチャレンジ出来る社会作りが必要。若者が数多く起業出来るシステム作りを。（男性、60代）
- ◆大学を卒業しても仕事が少ない、若者が都会に出てしまいます。仙台での起業にもっと力を入れてほしい。若者が、残らないでは、将来が不安。（女性、60代）
- ◆AI、イノベーション、働き方、行財政の改革。（男性、20代）

雇用（393件）

―若者の地元定着（203件）

- ◆仙台で就学した若者を首都圏ではなく市内に就職してもらい住み続けてもらえるようにすること。（男性、40代）
- ◆私が特に力を入れてほしい取り組みは、若い世代の雇用拡大だと思います。雇用が少ないと多い地域に流れていってしまい、労働力の低下、ひいては人口の減少につながるからです。（女性、20代）
- ◆学都と名のっているが、高学歴人材の働く先がない(都会へ行ってしまう)。学都で育った人材を地元で生かす場をつくるべき。（女性、40代）

—**労働環境改善** (144 件)

- ◆ 継続して長い期間働くことができるように職場環境の見直しをとりこんでほしい。パワハラ、セクハラ、言うだけではなく本気で他の都市では見られない取り組みなど積極的にしてほしい。(女性、40代)
- ◆ 正社員の雇用。パート、アルバイトの時給の改善、低すぎる。物価は、どんどん上昇するのにどうして賃金は上がらないのか。(60代)
- ◆ 介護職の方々は重労働なので給料を高くして頂きたいと思います。年を取っても楽しく過ごせる社会になってほしい！(女性、50代)

—**多様な働き方の推進** (46 件)

- ◆ 保育所や児童館など施設を増やすことも良いことかもしれませんがやはり子供は親と一緒に過ごす時間が大切だと思います。小学2～3年まで仕事を休むことができ、また復帰できるようなシステムを作る。(女性、70代)
- ◆ 多様な働き方ができるよう、パートタイムでも給料や福利厚生を改善してほしい。実際、フルタイムでないと生活するのが苦しいのが現状。(女性、30代)
- ◆ 雇用形態、勤務時間の多様化、柔軟性に力を入れてほしい。一人一人のQOL向上の為、副業や地域参加、その他個人活動がしやすい働く場が必要だと思う。条例として全ての企業が実践できるようにしてほしい。(女性、20代)

⑦躍動する仙台を創る（574件）

観光交流（390件）

—観光、誘客促進（209件）

- ◆仙台は観光客が多いので、駅近に七夕祭り、青葉祭り館、物産館のような伝統工芸、物産も紹介するミュージアムがあると良いと思います。（女性、60代）
- ◆観光資源の保存と、商業的な増加。現在、仙台市街地には何も無いように思う。観光客は仙台市街地の外に行くような状況になっているので、もっと街に魅力的な観光資源があれば良いと思う。例えば、仙台市出身の漫画家を推した施設やストリートなど…。（女性、20代）
- ◆世界にもっと“仙台”という街をアピールし、インバウンドを呼びこむ力を付けて欲しい。東京のような街造りは見えない。仙台らしさ、東北の良さを強みにして欲しい。（女性、40代）

—スポーツ振興（97件）

- ◆市民がスポーツを行う施設の老朽化が進んでいるので、仙台市体育館、泉総合運動公園を始め、改修してほしいです。仙台のスポーツ文化は他に比べても遅れていると思います。（女性、40代）
- ◆スポーツ。野球、サッカー、バスケット、プロチームがある仙台が、スポーツを使って都市の未来を考えないことは、ありえない！！在仙、チームの後援に限らず、国際大会の誘致、次のアスリートの育成等…その為に施設だけではなく、そこまでのアクセスの完備。また指導者の育成も必須！スポーツ（&音楽・美術）は、これからの資源です！（女性、60代）
- ◆地下鉄東西線利用の周辺に大会やアイスショー等が出来るスケートリンク等を建ててほしい！費用は国や仙台市&スポンサー&一般向けクラウドファンディングで捻出。月々の費用も一般人も年間通じてクラウドファンディング出来る様にシステム作ってほしい！（女性、60代）

—イベント・祭り（58件）

- ◆光のページェント、七夕花火大会、定禅寺ジャズフェスなど、仙台の街に定着しているイベントに協賛し、資金を提供して、今後もどんどん発展、継続していけるよう活動を応援して欲しい。（男性、50代）
- ◆「仙台七夕」商店街だけでなく、市民、特に子供達参加の仙台七夕作りをしてほしい。小学生だったり、中学校の美術部や高校の美術部など「七夕甲子園」。今どきの七夕。大学なども入り仙台七夕を盛り上げてほしい。大人になっても仙台にもどって来たいふるさと作り。子供の頃作ったとか参加したとか思い出に残る仙台の街。地元の人が行きたくなる仙台七夕。市役所前にもっと飾って！（女性、50代）
- ◆夏祭りが、さびしい。食べるテントだけで、ぼんおどりを踊る人達が少ない。（80歳以上）

—交流・娯楽施設の整備（26件）

- ◆子供からお年寄りまで、もっと交流できる場があったら、いじめや不登校、ひきこもり、家庭内暴力、中年の引きこもりなどの社会問題がいくらかでも少なくなると思う。あちこちに公園があるけどあまり人を見かけない。楽しいことをもっと身近に経験できる場があるといいね。（女性、70代）
- ◆新しくいろいろなものをつくるのではなく、今あまり使用していない場所をみんなのつどいの場にしてほしい。（女性、60代）
- ◆未来志向な建造物が必要で有る。若者が集う場所、コミュニケーションを図る場所は必至である。交流の無さすぎる若者はダメ。（男性、60代）

都心活力 (184 件)

— 都心、仙台駅前 (167 件)

- ◆ さくらの跡地やエデン周辺など、駅前の整備と活性化が進んでいないように感じるので、スピード感を持って市も介入してほしい。路上型駐輪場も増やしてほしいです。(女性、50代)
- ◆ 都市として魅力を高める施策が必要。都心再構築PJに期待しているが、そこに含まれないビル等の高さ制限・環境アセスの必要要件の見直しも検討すべき。仙台が都市として発展すれば若い人口の流出も防げ、税収増にもつながります。意識を高めスピード感を持って実行してください。(男性、20代)
- ◆ 仙台市中心部の真の活性化。コンビニやパチンコ屋が目立つアーケードではなく、市民や若者が主役になれるアーケードに。自家用車を制限したカーフリーのまちなど大胆な改革を実施して、50年後100年後にも人が集うまちをつくる必要があります。(男性、20代)

— 活力・にぎわい (17 件)

- ◆ 活性化をどんどん進めてほしいです。仙台が栄え続けることで、東北を支えていけると思います。(女性、60代)
- ◆ 全体として活気が余り感じられません。活気を生む方法を考えていくべきだと思います。(男性、70代)
- ◆ 躍動する仙台を創るには、交流都市づくり、にぎわいや活力あふれる楽しいまちづくりが必要であると思う。(80代以上)

その他（1,521 件）

社会全体（88 件）

— 住みやすい、暮らしやすい（51 件）

- ◆とても住み良い街ですが、日本一そして世界トップクラスの街作りは課題山積です。全ての点で更なる改善に努めて欲しい。（男性、60 代）
- ◆“住みよい街、仙台”の実現を楽しみにしています。（男性、70 代）

— 人口減少対策（23 件）

- ◆人口減社会に対応できる街づくり。（男性、40 代）
- ◆人口が減少するのを見越して様々な事柄の規模を小さくしていく計画を立てるべき。今のまま維持は不可能。（女性、30 代）

— 持続可能・SDGs（14 件）

- ◆持続可能とするための縮退と集中。（男性、50 代）
- ◆SDGs に掲げられている目標、ターゲットは仙台市が目指す未来の姿にも通じるところがあると考えられる。「持続可能なまちづくり」に取り組むべきだ。（男性、30 代）

市役所経営（669 件）

— 職員、市役所運営（198 件）

- ◆市の職員は民間並みに働く事。職員の削減。税金の活用の見直しが必要。（70 代）
- ◆何でも市役所が行うのではなく、もっと民間に任せる。自動化機械化できることはもっと積極的に。（女性、50 代）

— 財政・税（153 件）

- ◆赤字財政を、未来に、残してはだめ！！（男性、50 代）
- ◆税金のムダ使いをやめる！！前例主義をやめる！！（男性、40 代）

— 自治体連携、大都市制度（132 件）

- ◆周辺自治体との連携も考慮した方が良いでしょう。周辺の工業・農業・漁業・観光…で潤っている部分もあるはずですよ。「仙台ファースト」ばかり唱えるのはいかなものか。（男性、70 代）
- ◆政令都市として東北をリードしていく。地方政治の推進化。（男性、70 代）

— 公共施設整備（129 件）

- ◆仙台市内の施設の和式トイレを洋式トイレに替えてほしい。世代、障害、国籍などを考慮しても現在は洋式トイレの方が需要があると思う。（女性、30 代）
- ◆人口が減少していく中、ムダなインフラはいらない。最初にムダをやめる事です。（女性、40 代）

— 水道、ガス（57 件）

- ◆水道事業は公営（市営）のままで…。民間には任せないで下さい。利益が出なくなったら倒産ですよ！孫、子の世代が心配です。（女性、60 代）
- ◆ライフライン（電気・ガス・水道）が安心して使える都市。計画を進めるための基本的基盤になる事だと思うので。（女性、40 代）

その他 (764 件)

— **市長** (95 件)

- ◆今の市長が先頭にたつたのアクションが見えて来ない。道筋を決めるのも市長の役目。未来像をテレビで話すかどうか必要ではないか。今の処見えて居ない様に思います。(男性、60代)
- ◆市民の意見を聞くのは大切なことだが、市長もリーダーとして、もっとイニシアチブをとって取り組んでほしい。(女性、50代)

— **市議会・議員** (97 件)

- ◆市議会の改革。議員の顔が見えない。議員の役割・責任等を市民にPRする。議員定数の削減。(男性、80代以上)
- ◆市議会を、(土)(日)と平日の夜に開催して、市民に開かれた行政をめざしてほしい。市議会の質を上げる取り組みを！！(女性、50代)

— **選挙** (44 件)

- ◆ここ数年、仙台市での選挙に関する良くないニュースを耳にします。数えきれない程の票を集計するため、多少のトラブルはやむを得ないと思いますが、市民としては少し不安です。(女性、19歳以下)
- ◆選挙の投票率のアップ。自らの意思を託す大切さを啓もうする。(男性、70代)

— **広報・広聴** (51 件)

- ◆市政だよりが無茶苦茶にかたくて見る気にもならなくてとても残念です。中校生、高校生向けのやわらかい市政だよりを作ってください。(男性、19歳以下)
- ◆広報活動に力を入れるべき。市民全体が認識できることも大切な事と思います。(女性、60代)

— **全市民アンケート** (64 件)

- ◆質問事項そのものがむずかしく、具体例が思考できず解答不能です。(男性、80代以上)
- ◆今回のアンケートを実施されたことはうれしく思います。常に市民の意見を吸い上げる部署を設けてほしいものです。小さな意見にも大きな意義を持っていることがあります。それが、仙台の未来を創造していくものと思います。(男性、60代)

(2) 7つの「仙台市が目指す状況」について

(A) 現在の達成度

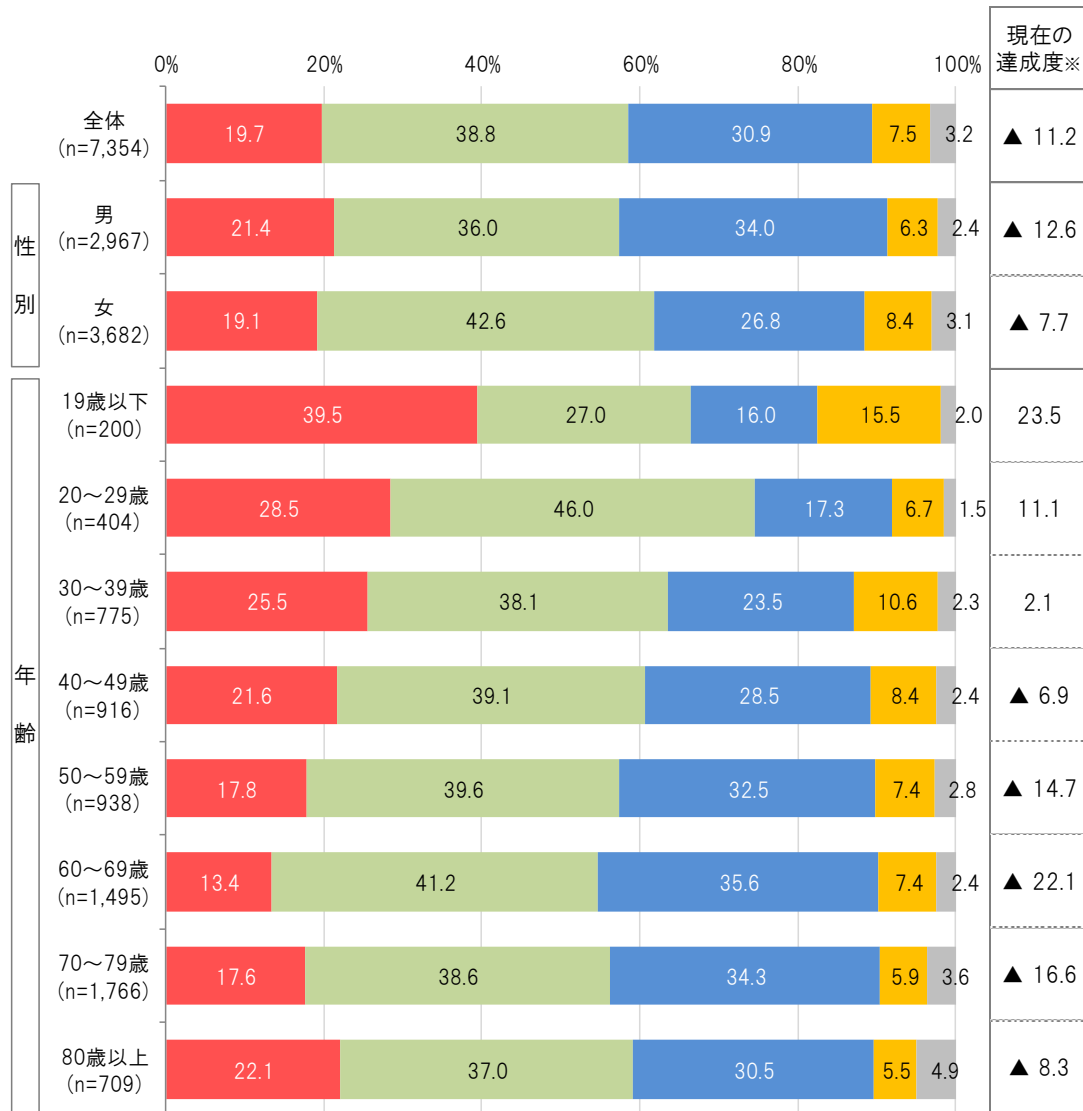
① 仙台を磨き伝える

～世界に誇る防災力、自然環境を活かした快適な「杜の都」のまちづくり～

全体では、「実現できていない」比率のほうが高く、現在の達成度は▲11.2である。

- 性別にみると、男性で「実現できていない」比率が女性より高い。
- 年齢別にみると、若年層ほど評価が高く、30代以下はプラス評価である。60代の評価が最も厳しい。

図 ①仙台を磨き伝える <現在の達成度>



■【○】実現できている ■【△】どちらともいえない ■【×】実現できていない ■【?】わからない ■無回答

※「現在の達成度」は、「実現できている(%)」－「実現できていない(%)」のスコア

(A) 現在の達成度

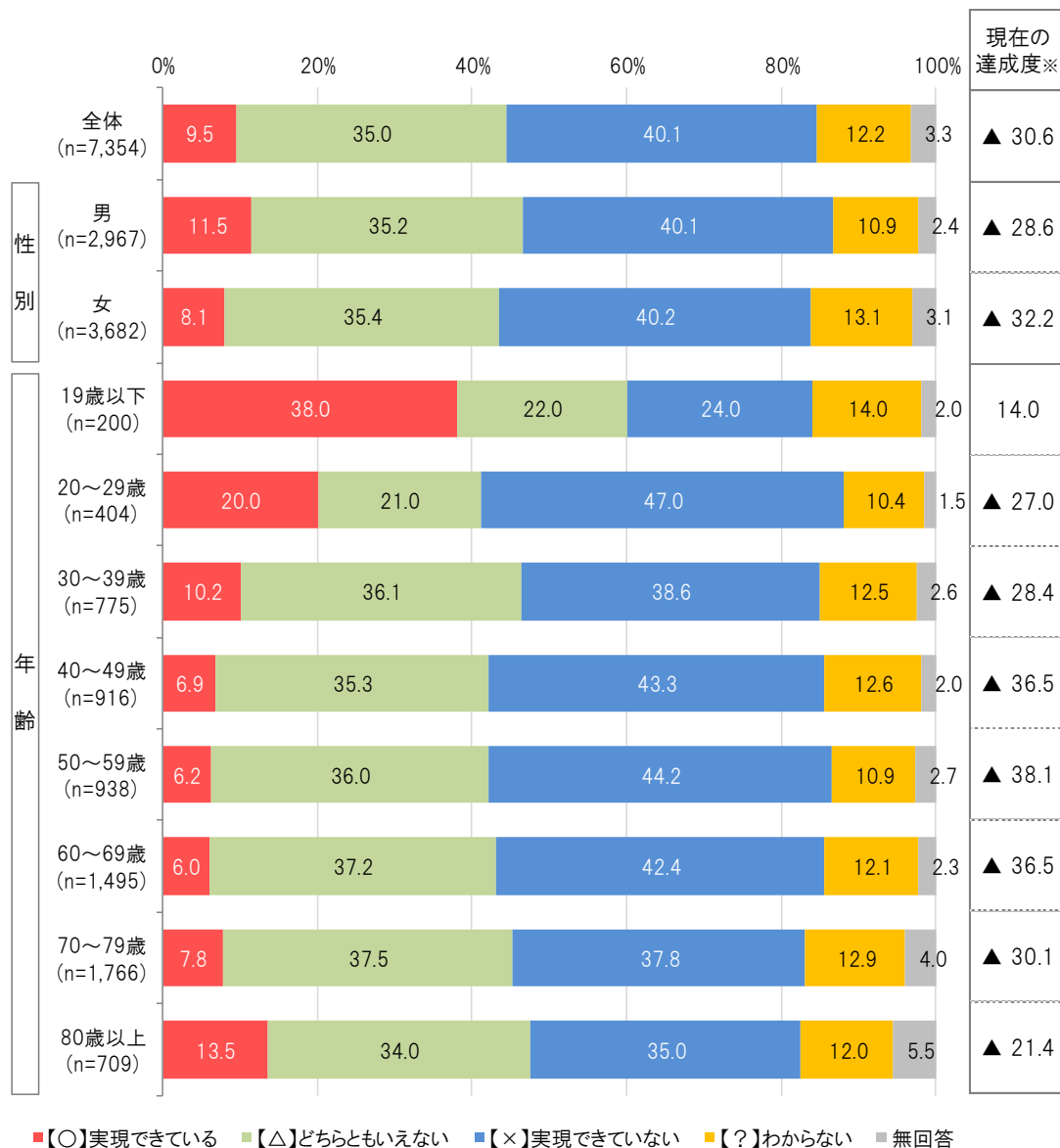
②仙台でともに生きる

～世代や性別、障害、国籍など、さまざまな立場の考えを活かし合える社会～

全体では、「実現できていない」比率のほうが高く、現在の達成度は▲30.6である。

- 性別にみると、男性のほうがやや評価が高い。
- 年齢別にみると、20代以上はマイナス評価となり、特に50代の評価が最も厳しい。

図 ②仙台でともに生きる <現在の達成度>



※「現在の達成度」は、「実現できている(%)」－「実現できていない(%)」のスコア

(A) 現在の達成度

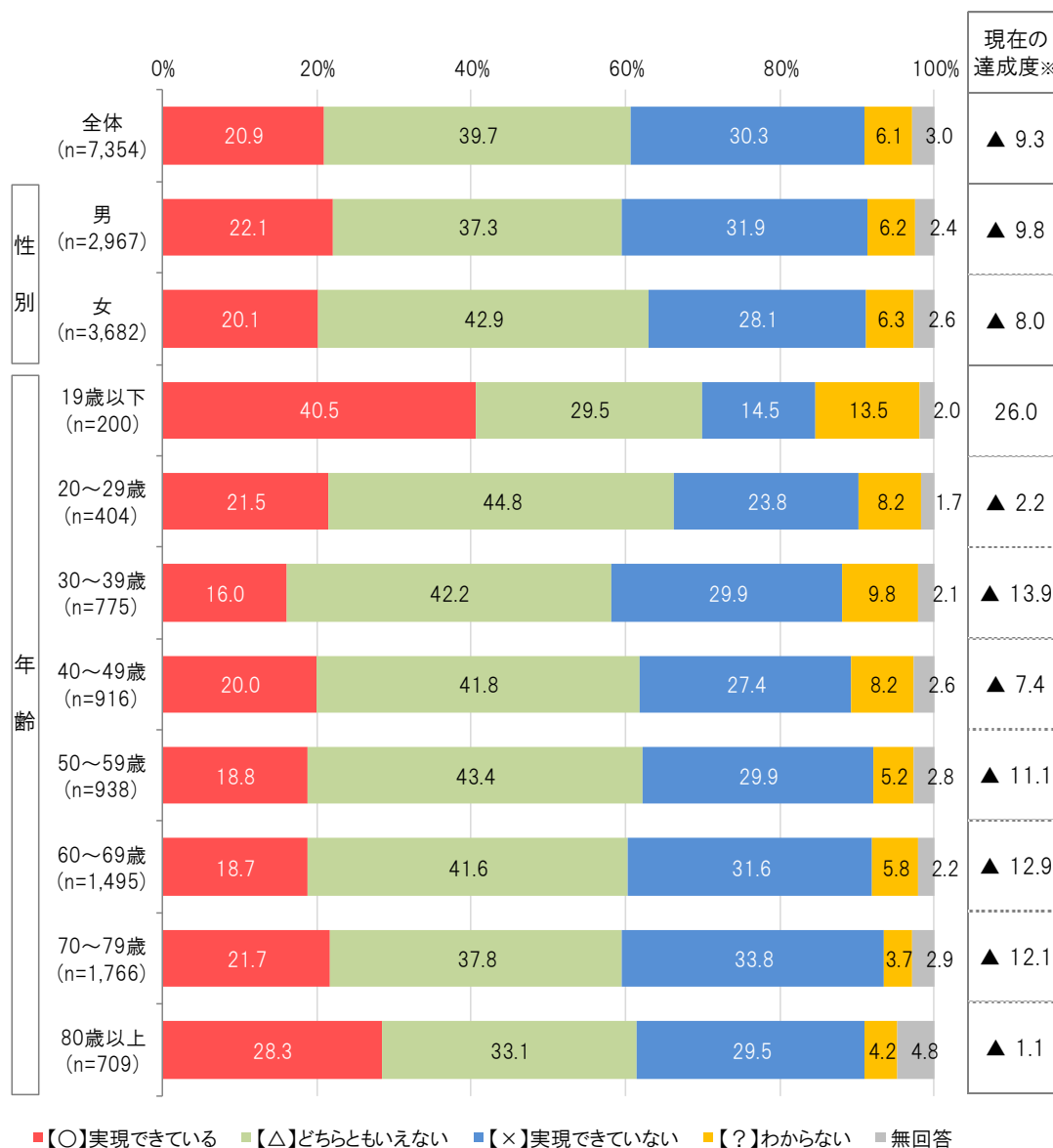
③仙台で暮らす

～町内会をはじめ多様な主体が協働し、安全・安心に暮らせる地域社会～

全体では、「実現できていない」比率のほうが高く、現在の達成度は▲9.3である。

- 性別による差はほとんどない。
- 年齢別にみると、20代以上はマイナス評価となり、特に30代の評価が最も厳しい。

図 ③仙台で暮らす <現在の達成度>



※「現在の達成度」は、「実現できている(%)」-「実現できていない(%)」のスコア

(A) 現在の達成度

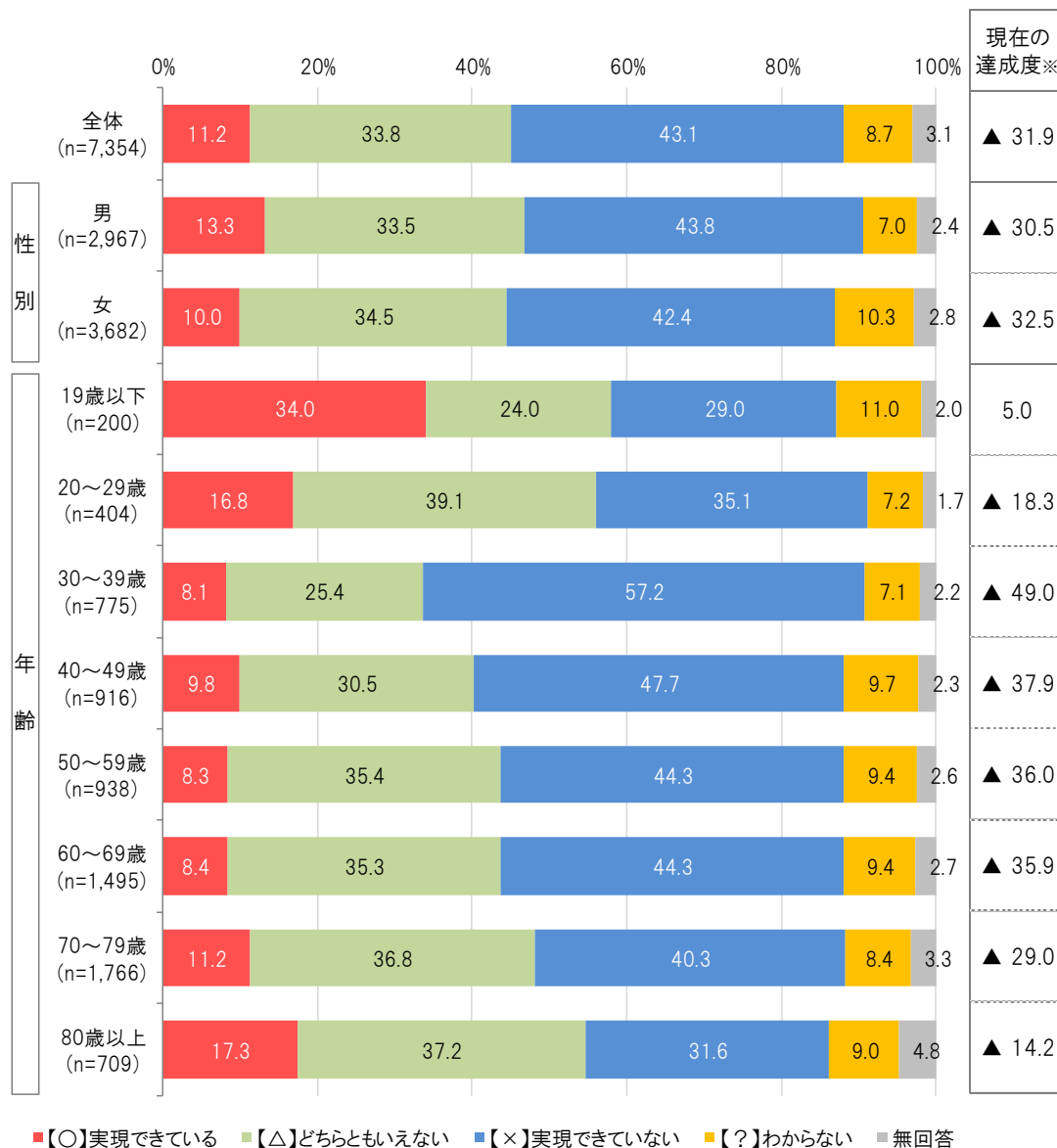
④仙台で育つ

～子ども・子育て家庭に優しい環境をつくり、子どもがたくましく育つ地域社会～

全体では、「実現できていない」比率のほうが高く、現在の達成度は▲31.9である。

- 性別による差はほとんどない。
- 年齢別にみると、20代以上はマイナス評価となり、特に30代の評価が最も厳しい。

図 ④仙台で育つ <現在の達成度>



※「現在の達成度」は、「実現できている (%)」－「実現できていない (%)」のスコア

(A) 現在の達成度

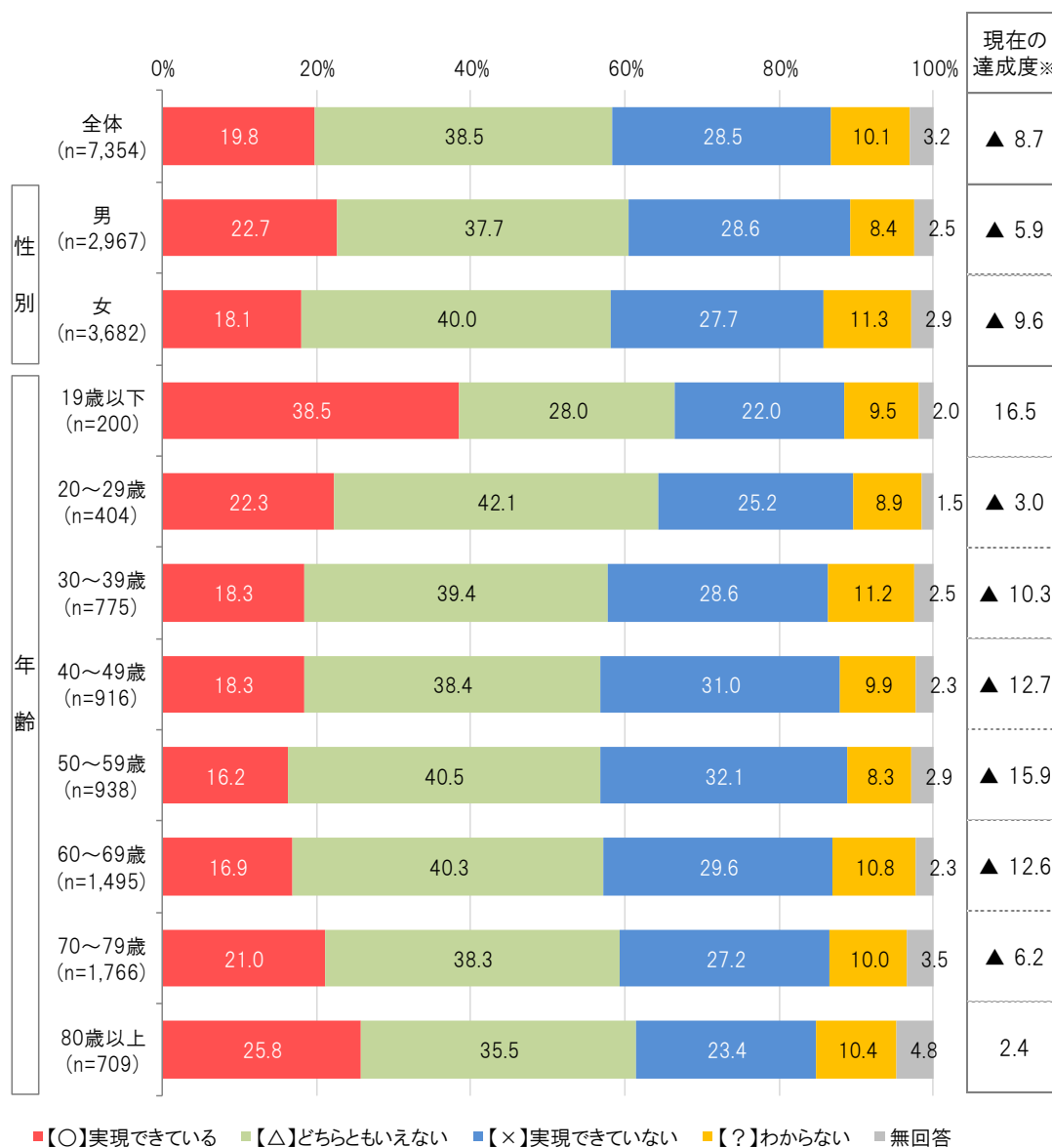
⑤仙台で学ぶ・活かす

～多彩な学び合いの環境づくりと学びを活かしてチャレンジできるまち～

全体では、「実現できていない」比率のほうが高く、現在の達成度は▲8.7である。

- 性別にみると、男性のほうがやや評価が高い。
- 年齢別にみると、20～70代でマイナス評価となり、特に50代の評価が最も厳しい。

図 ⑤仙台で学ぶ・活かす <現在の達成度>



※「現在の達成度」は、「実現できている (%)」－「実現できていない (%)」のスコア

(A) 現在の達成度

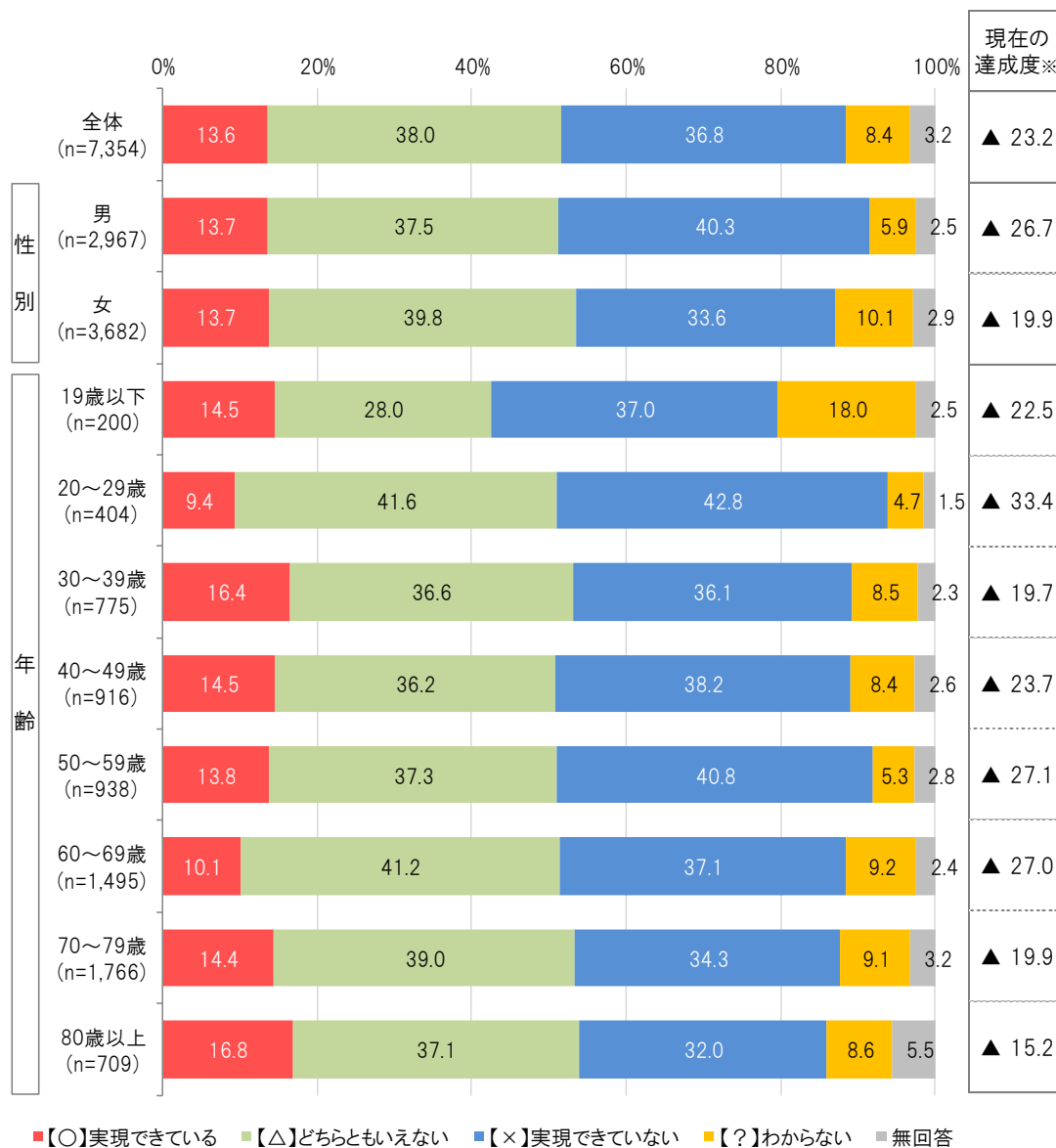
⑥仙台で働く

～働く場所として選ばれ、多様な人材が地域経済を活性化させるまち～

全体では、「実現できていない」比率のほうが高く、現在の達成度は▲23.2である。

- 性別にみると、男性の評価が低い。
- 年齢別にみると、すべての年代でマイナス評価となり、特に20代の評価が最も厳しい。

図 ⑥仙台で働く <現在の達成度>



※「現在の達成度」は、「実現できている(%)」－「実現できていない(%)」のスコア

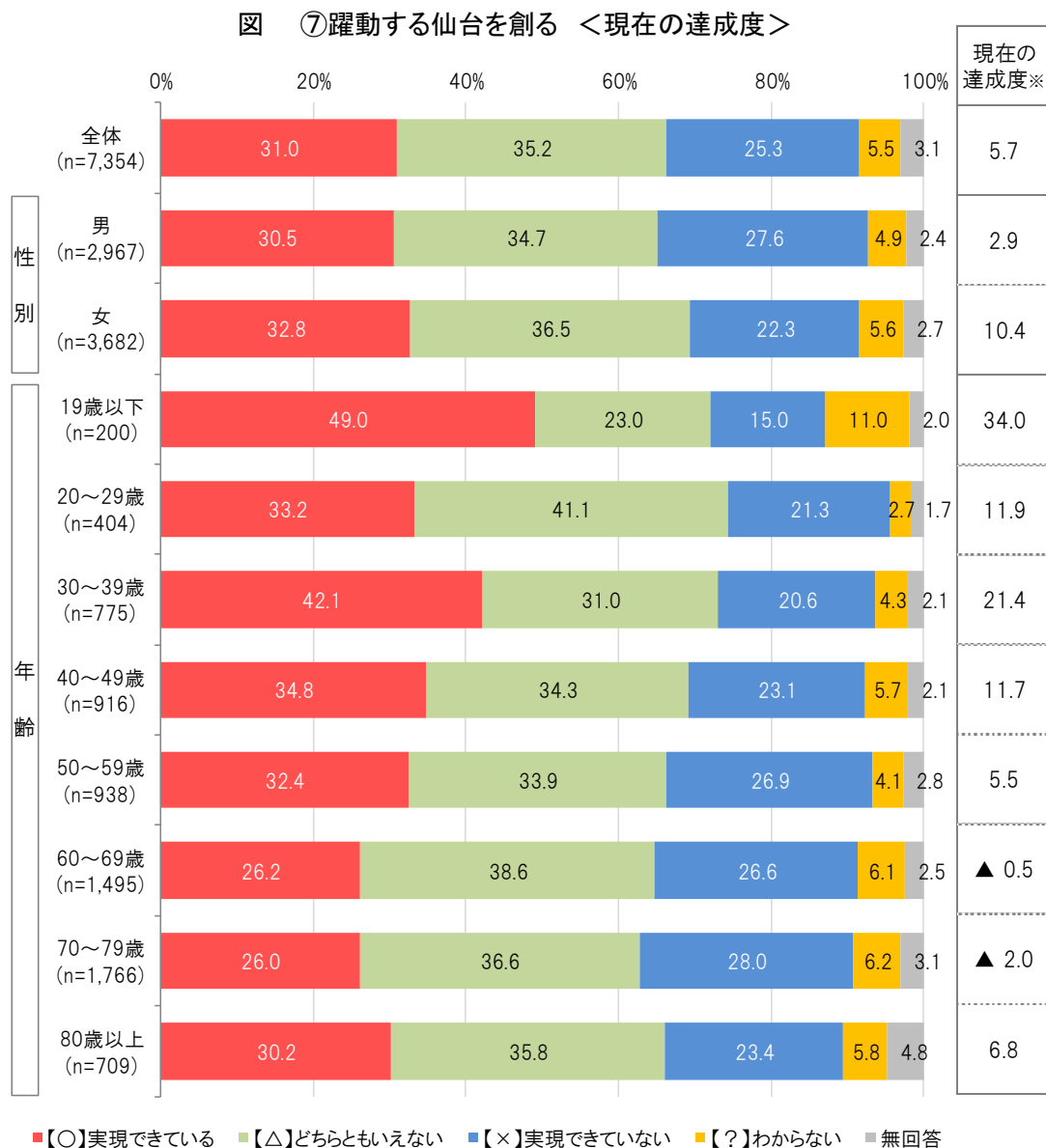
(A) 現在の達成度

⑦ 躍動する仙台を創る

～東北の中核としての都市機能を備え、活力と賑わいのあるまち～

全体では、7つのうち唯一「実現できている」比率のほうが高く、現在の達成度は5.7である。

- 性別にみると、女性の評価が高い。
- 年齢別にみると、60～70代は評価が分かれるものの、それ以外の年代ではプラス評価で、特に19歳以下や30代で高い評価である。



※「現在の達成度」は、「実現できている(%)」-「実現できていない(%)」のスコア

(2)7つの「仙台市が目指す状況」について

(B) 今後の重要度

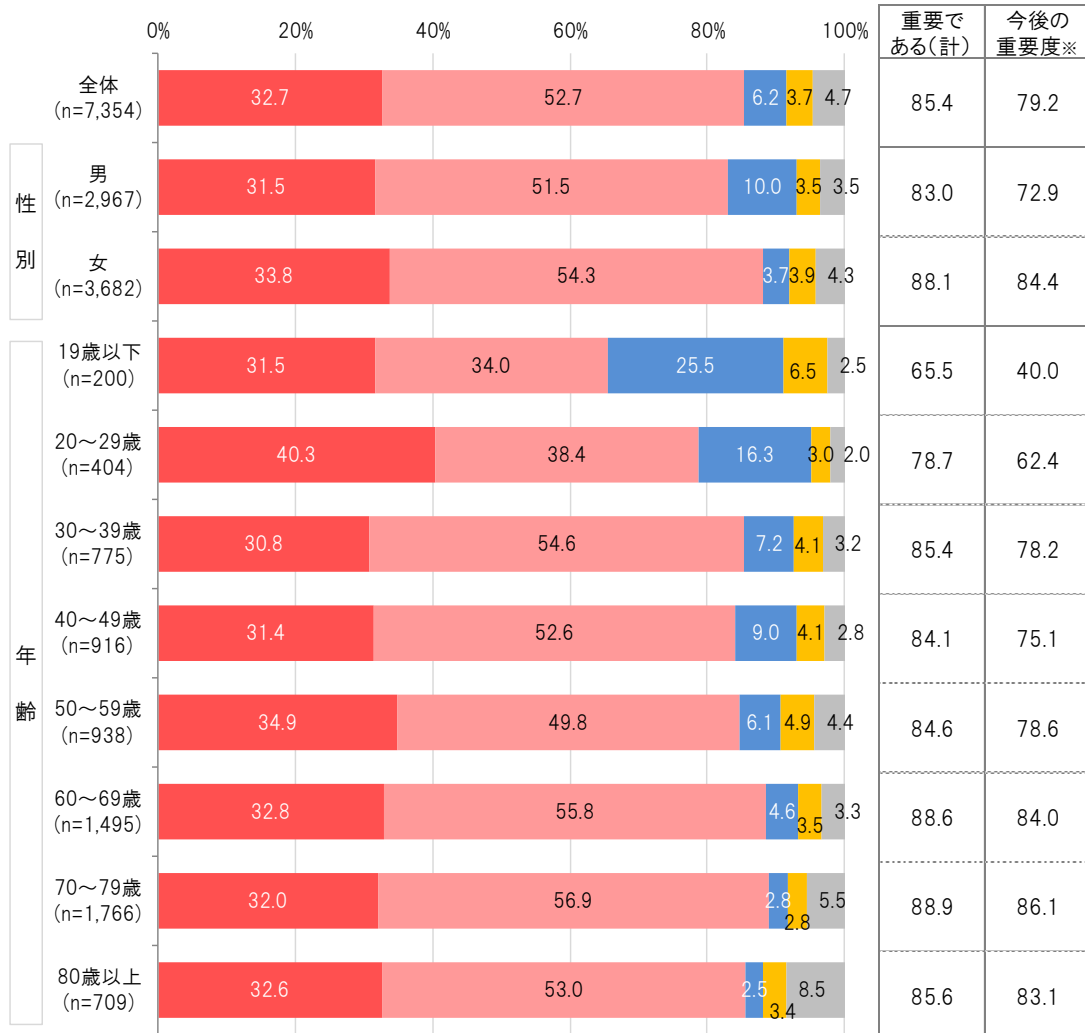
① 仙台を磨き伝える

～世界に誇る防災力、自然環境を活かした快適な「杜の都」のまちづくり～

全体では、「特に重要である」比率が3割を超え、今後の重要度(以下、重要度という。)は79.2である。

- 性別にみると、女性の重要度が高い。
- 年齢別にみると、年代が高いほど重要度が高い傾向である。

図 ①仙台を磨き伝える <今後の重要度>



■【◎】特に重要である ■【○】重要である ■【×】重要でない ■【?】わからない ■無回答

※「重要である(計)」は、「特に重要である(%)」+「重要である(%)」のスコア

※「今後の重要度」は、「特に重要である(%)」+「重要である(%)」-「重要でない(%)」のスコア

(B) 今後の重要度

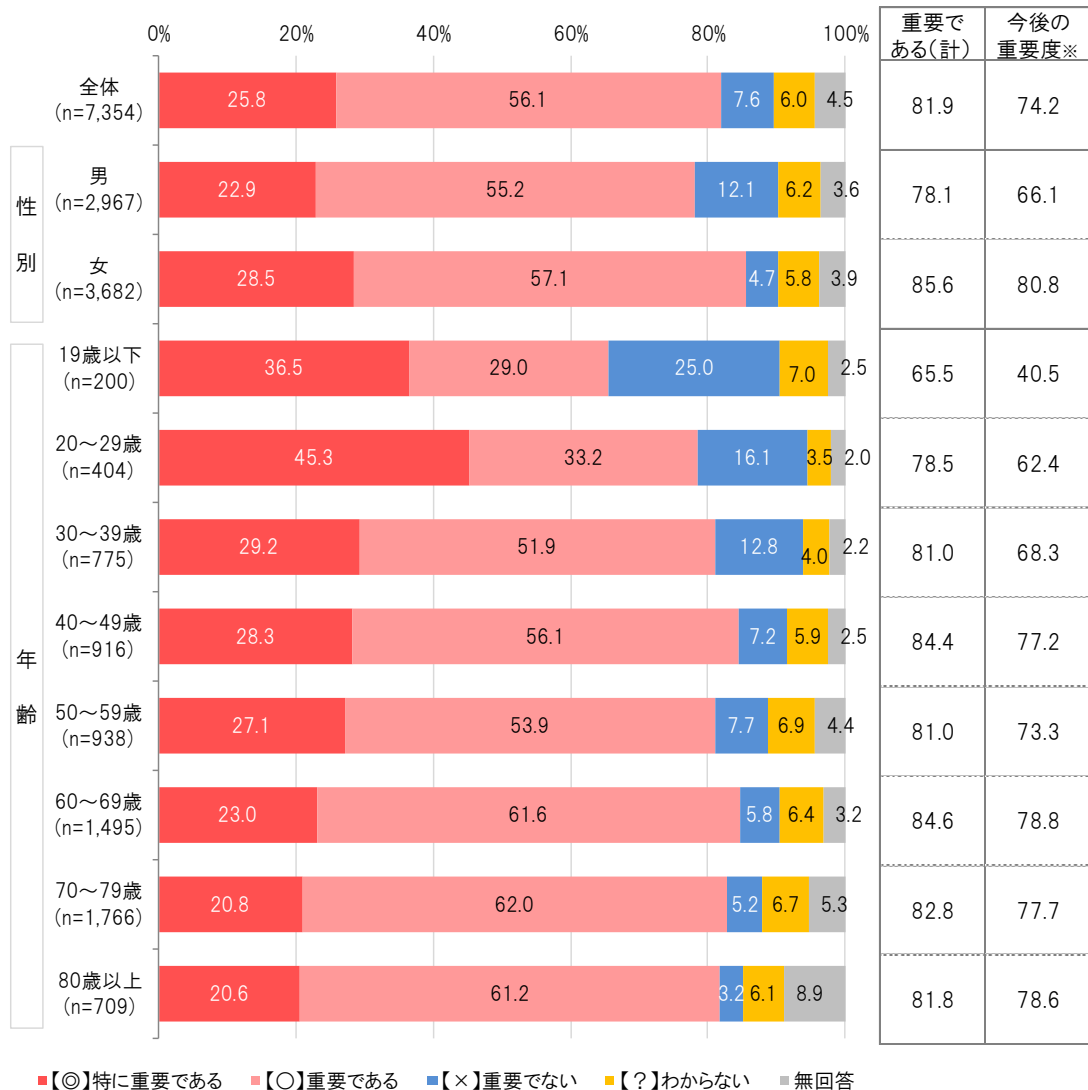
②仙台でともに生きる

～世代や性別、障害、国籍など、さまざまな立場の考えを活かし合える社会～

全体では、「特に重要である」比率が2割を超え、重要度は74.2である。

- ▶ 性別にみると、女性の重要度が高い。
- ▶ 年齢別にみると、「特に重要である」比率は20代が45.3%と最も高い。

図 ②仙台でともに生きる <今後の重要度>



※「重要である(計)」は、「特に重要である(%)」+「重要である(%)」のスコア

※「今後の重要度」は、「特に重要である(%)」+「重要である(%)」-「重要でない(%)」のスコア

(B) 今後の重要度

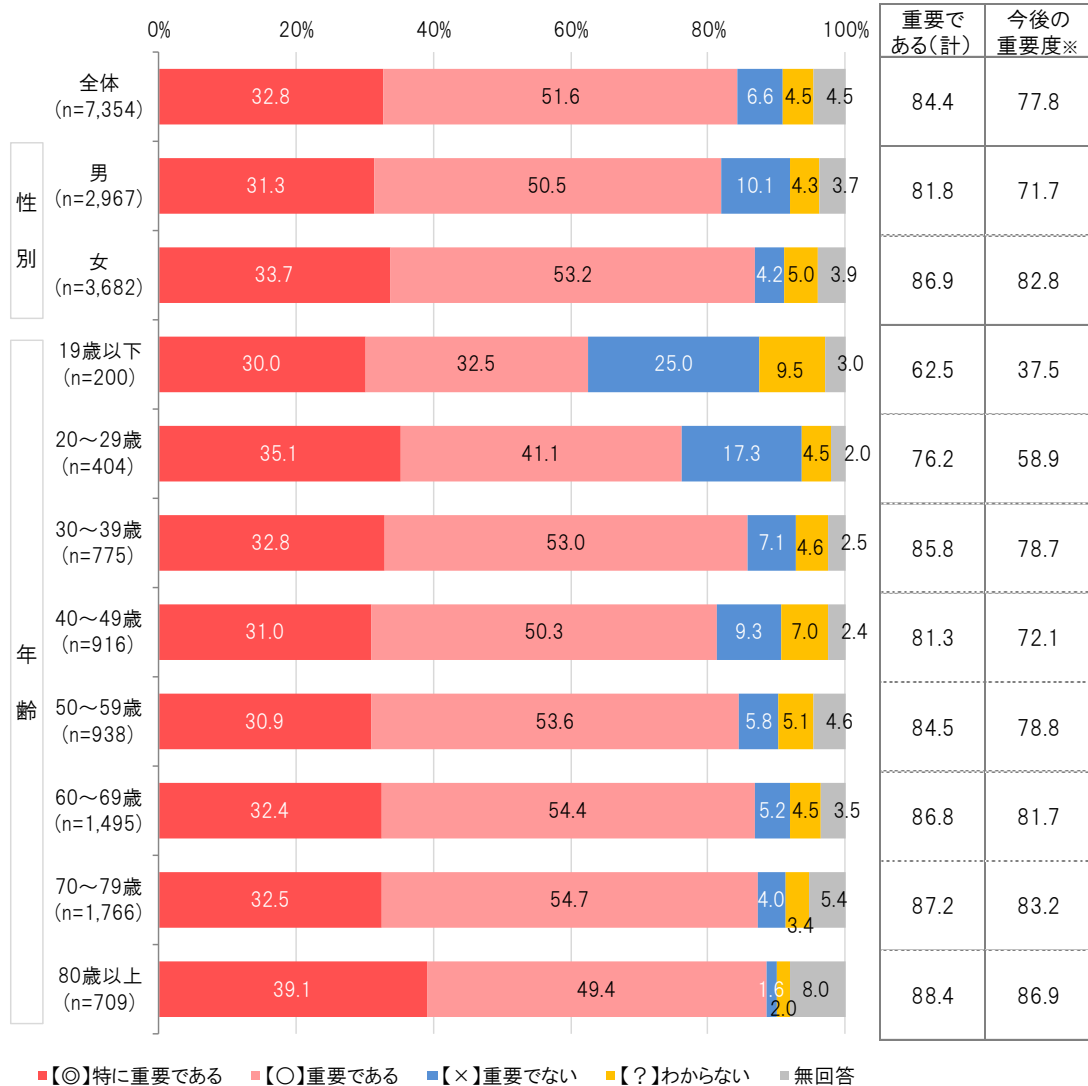
③仙台で暮らす

～町内会をはじめ多様な主体が協働し、安全・安心に暮らせる地域社会～

全体では、「特に重要である」比率が3割を超え、重要度は77.8である。

- ▶ 性別にみると、女性の重要度が高い。
- ▶ 年齢別にみると、年代が高いほど重要度が高い傾向である。

図 ③仙台で暮らす <今後の重要度>



※「重要である(計)」は、「特に重要である(%)」+「重要である(%)」のスコア

※「今後の重要度」は、「特に重要である(%)」+「重要である(%)」-「重要でない(%)」のスコア

(B) 今後の重要度

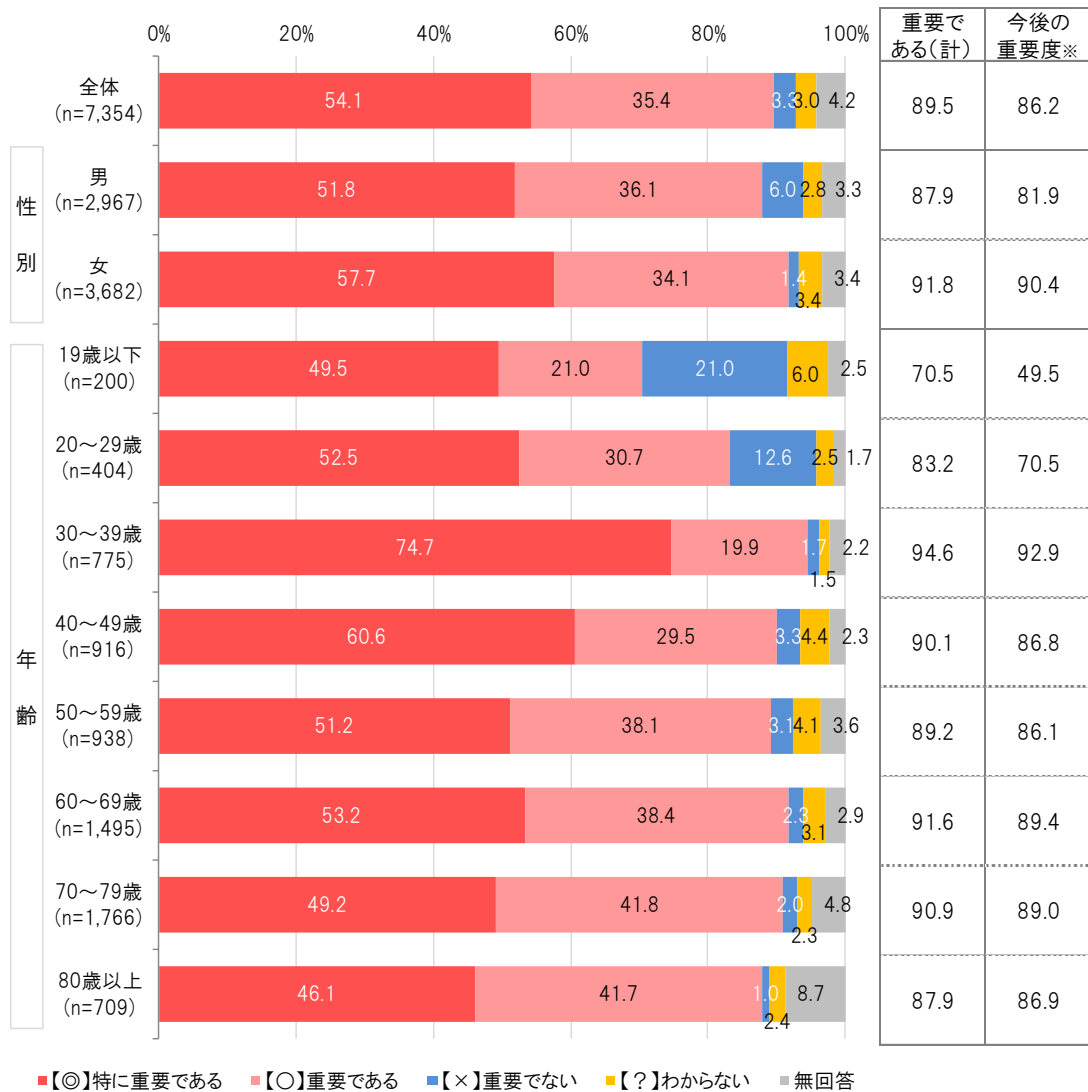
④仙台で育つ

～子ども・子育て家庭に優しい環境をつくり、子どもがたくましく育つ地域社会～

全体では、「特に重要である」比率が過半数を占め、重要度は86.2である。

- ▶ 性別にみると、女性の重要度が高い。
- ▶ 年齢別にみると、「特に重要である」比率は30代が74.7%と最も高い。

図 ④仙台で育つ <今後の重要度>



※「重要である(計)」は、「特に重要である(%)」+「重要である(%)」のスコア

※「今後の重要度」は、「特に重要である(%)」+「重要である(%)」-「重要でない(%)」のスコア

(B) 今後の重要度

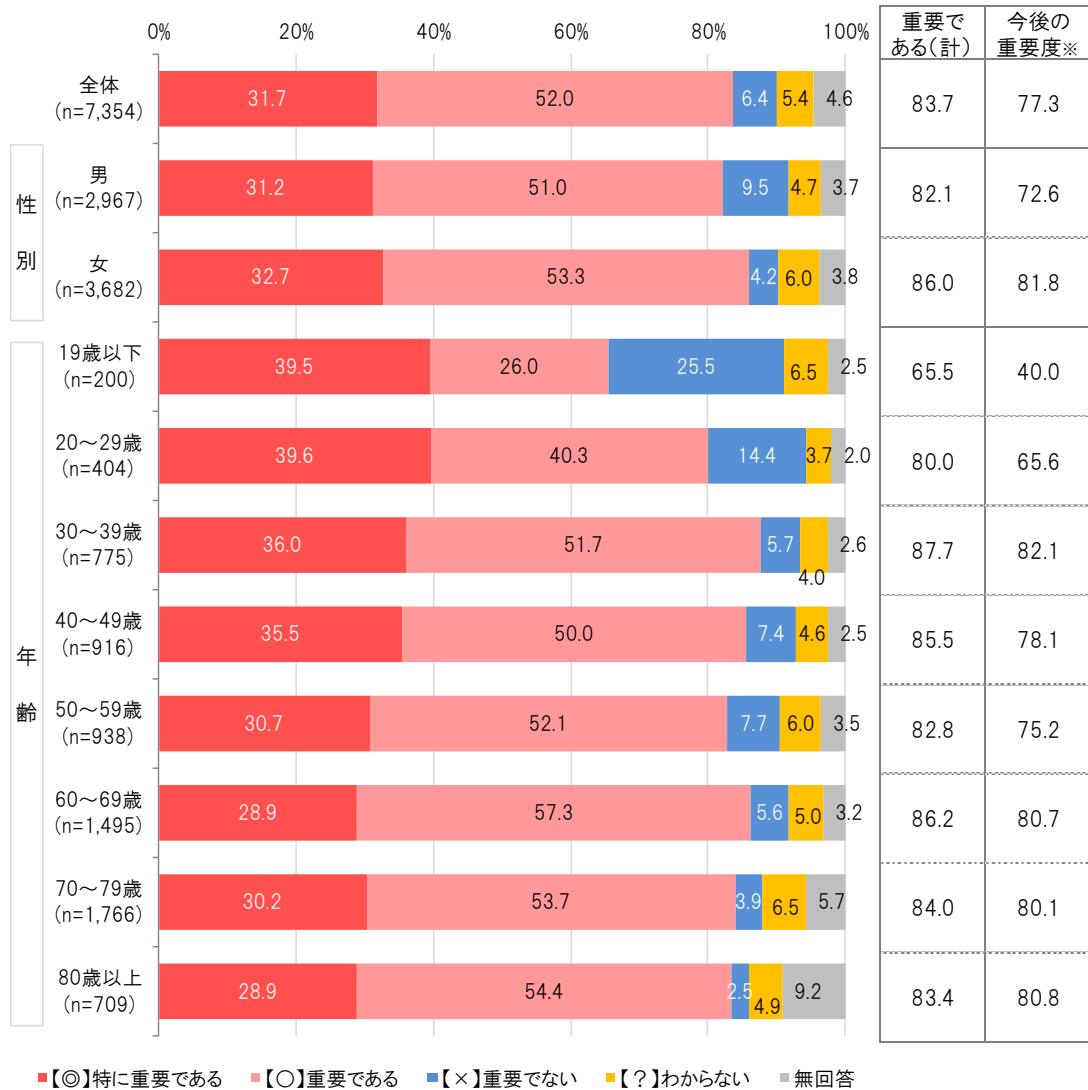
⑤仙台で学ぶ・活かす

～多彩な学び合いの環境づくりと学びを活かしてチャレンジできるまち～

全体では、「特に重要である」比率が3割を超え、重要度は77.3である。

- ▶ 性別にみると、女性の重要度が高い。
- ▶ 年齢別にみると、30代以上の「今後の重要度」が75を超える。

図 ⑤仙台で学ぶ・活かす <今後の重要度>



※「重要である(計)」は、「特に重要である(%)」+「重要である(%)」のスコア

※「今後の重要度」は、「特に重要である(%)」+「重要である(%)」-「重要でない(%)」のスコア

(B) 今後の重要度

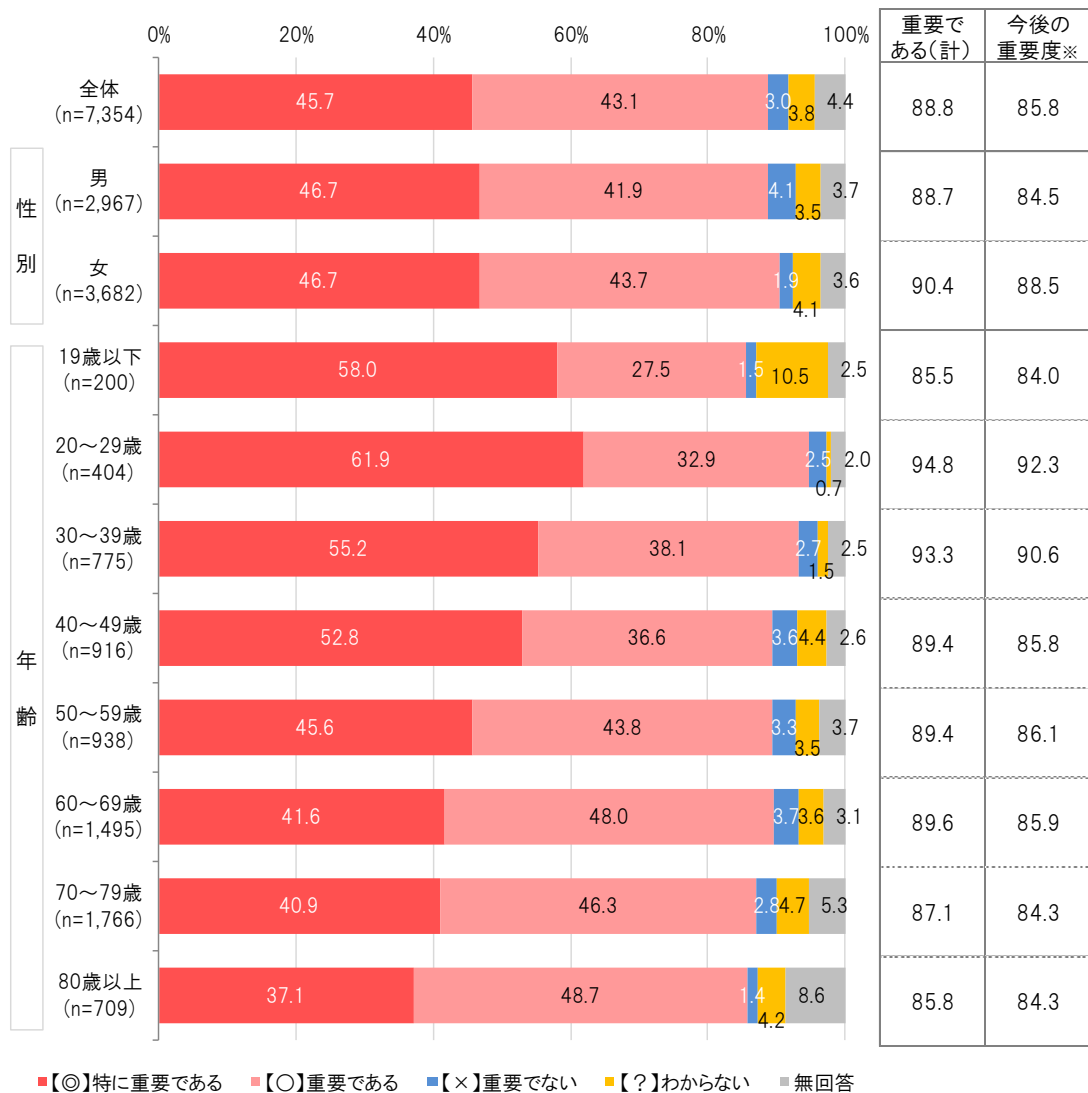
⑥仙台で働く

～働く場所として選ばれ、多様な人材が地域経済を活性化させるまち～

全体では、「特に重要である」比率が4割を超え、重要度は85.8である。

- ▶ 性別による差はほとんどない。
- ▶ 年齢別にみると、「特に重要である」比率は20代が61.9%と最も高い。

図 ⑥仙台で働く <今後の重要度>



※「重要である(計)」は、「特に重要である(%)」+「重要である(%)」のスコア

※「今後の重要度」は、「特に重要である(%)」+「重要である(%)」-「重要でない(%)」のスコア

(B) 今後の重要度

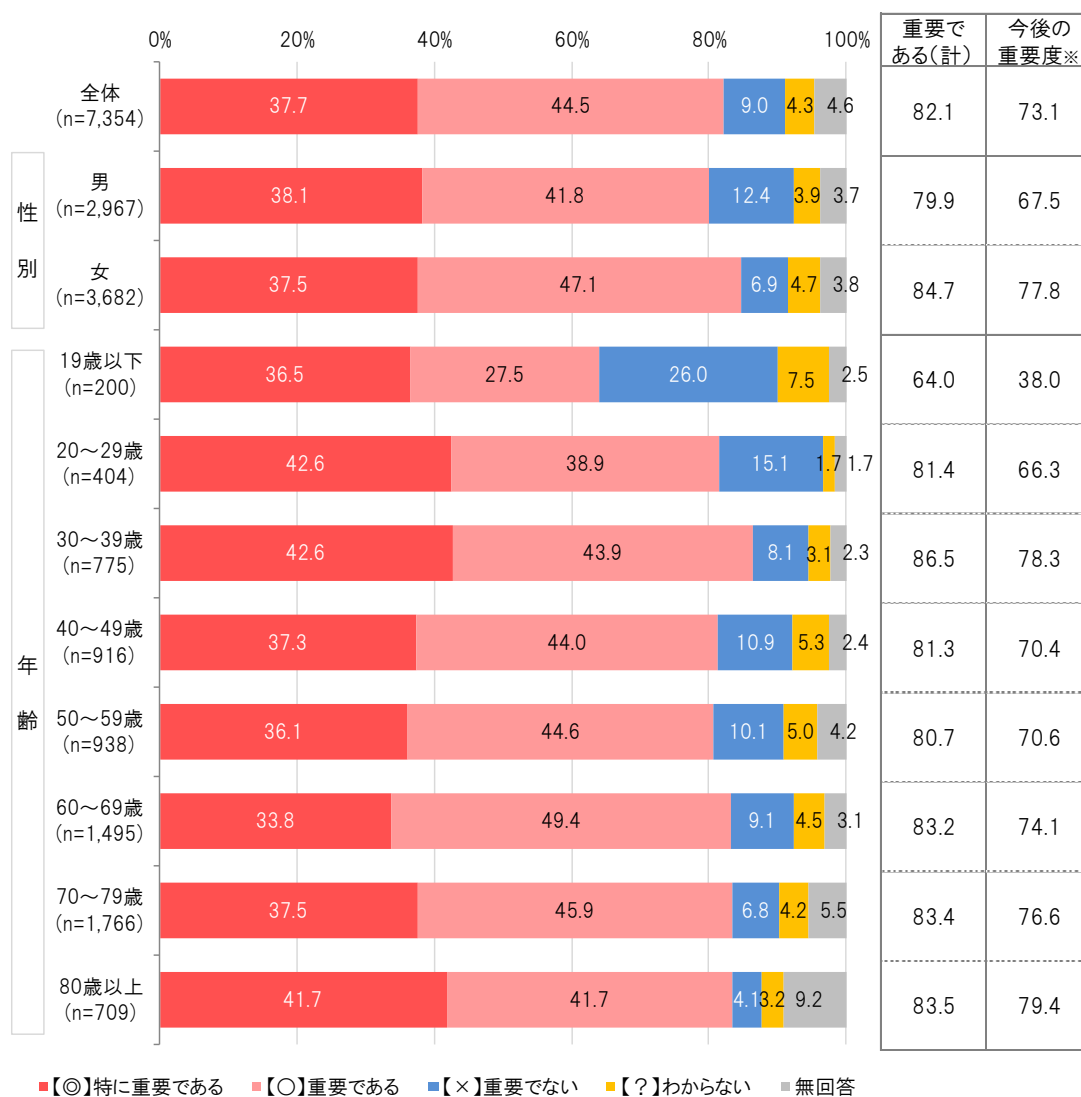
⑦躍動する仙台を創る

～東北の中核としての都市機能を備え、活力と賑わいのあるまち～

全体では、「特に重要である」比率が3割を超え、重要度は73.1である。

- ▶ 性別にみると、女性の重要度が高い。
- ▶ 年齢別にみると、30代以上の重要度が70を超える。

図 ⑦躍動する仙台を創る <今後の重要度>



※「重要である(計)」は、「特に重要である(%)」+「重要である(%)」のスコア

※「今後の重要度」は、「特に重要である(%)」+「重要である(%)」-「重要でない(%)」のスコア

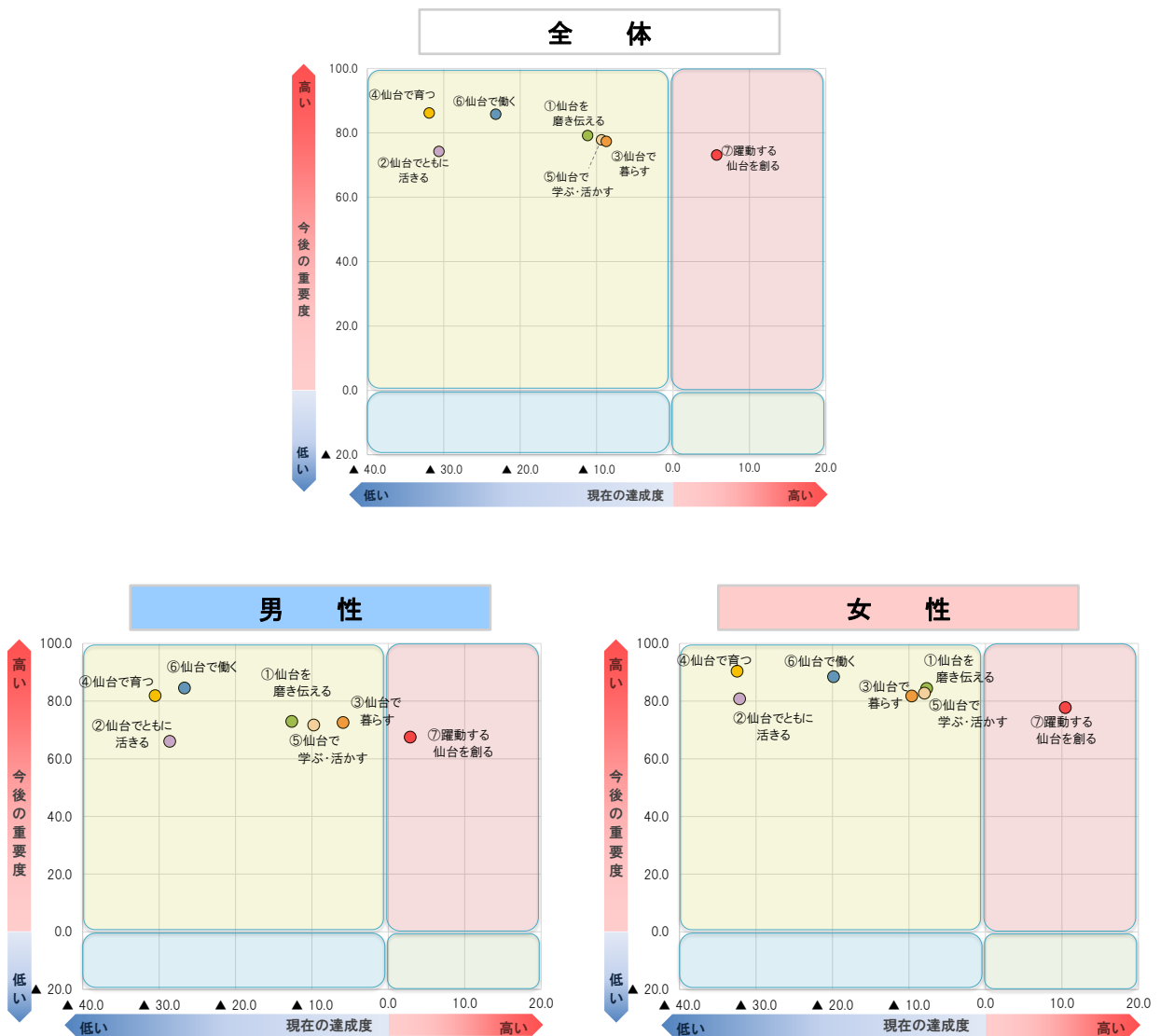
(3) 7つの「仙台市が目指す状況」の位置関係図

7つの「仙台市が目指す状況」について、以下の計算式によりスコアを算出し、横軸に「現在の達成度」、縦軸に「今後の重要度」とした位置関係図(散布図)を作成した。

<計算方法>
 7つの「仙台市が目指す状況」それぞれに対して、以下のように点数化
【横軸】 現在の達成度: 「実現できている(%)」-「実現できていない(%)」のスコア
【縦軸】 今後の重要度: 「特に重要である(%)」+「重要である(%)」-「重要でない(%)」のスコア

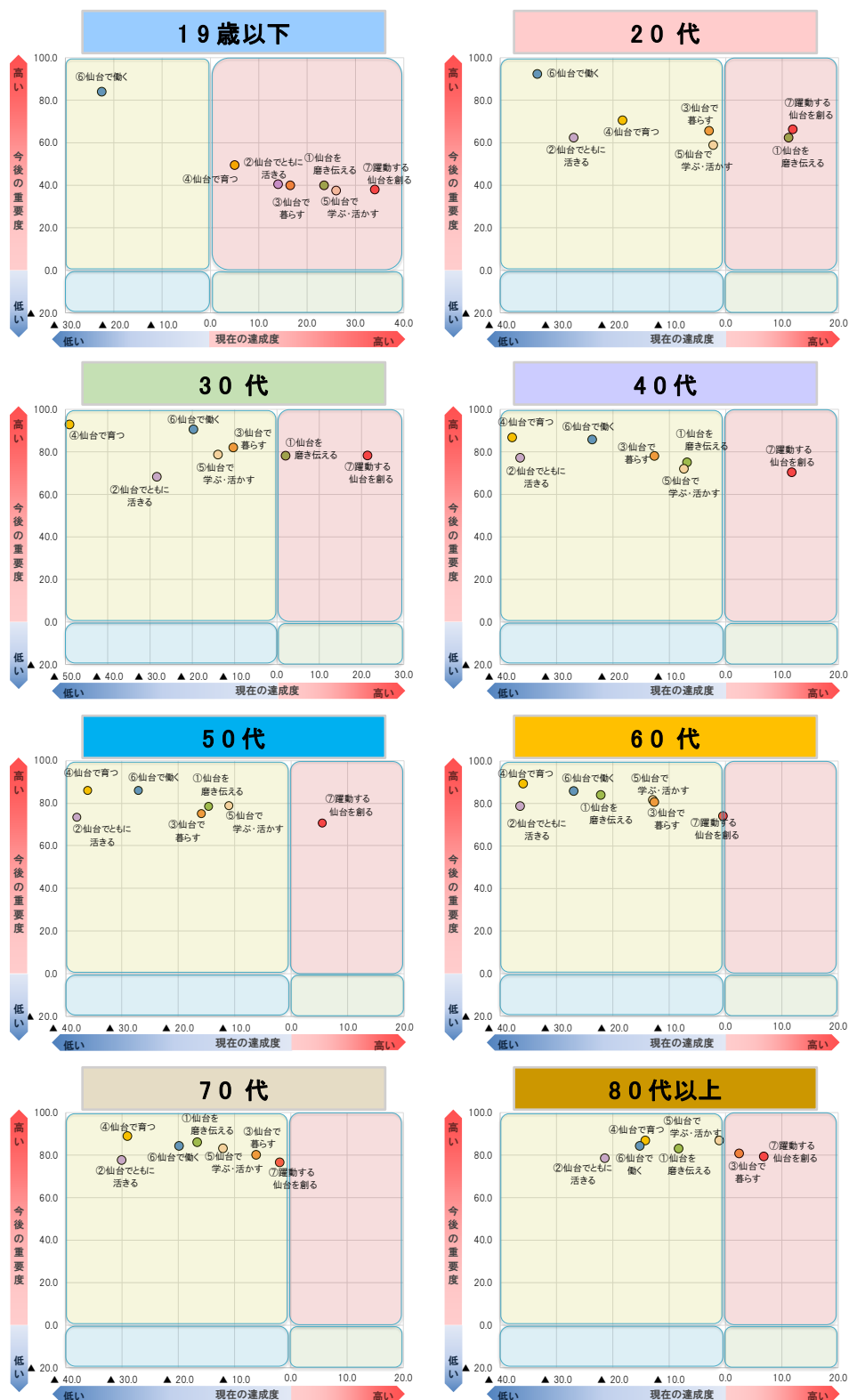
- 男女差はほとんどないが、女性のほうが「今後の重要度」が全体的にやや高い。
- 男女ともに、「現在の達成度」「今後の重要度」ともにプラス評価であるのは、「⑦躍動する仙台を創る」のみである(右上のゾーン)。

図 現在の達成度×今後の重要度(性別)



- 19歳以下は「現在の達成度」が他の年代より高く、右上のゾーンに6つが位置する。
- 20代以下は「⑥仙台で働く」、30代は「④仙台で育つ」が、左上のゾーンに位置する。
- 60～70代は、すべての項目が未達成(左上のゾーン)と評価している。

図 現在の達成度×今後の重要度(年齢別)



Ⅲ 資料

(1) 市政だより令和元年 9月号特集記事

特集②

みんなの**おも**い**で**描く、**仙台の未来。**

—新総合計画に関する全市民アンケートにご協力ください—

新しい総合計画を策定しています

総合計画とは、本市が目指す都市の姿とその実現に向けた施策の方向性を示すまちづくりの指針となるもの。現在の計画は、令和2年度で計画期間を終えることから、令和3年度から12年度までの10年間を計画期間とする新たな総合計画作りに取り組んでいます。

都市個性を生かしたまちづくりへ

本市には、伊達政宗公の時代からつながる歴史の中で培われてきた杜の都の都市環境、東日本大震災からの復興を通じて世界に発信

してきた防災力の高いまちづくり、多くの若者が集う学都としての機能集積、市民の力で築き上げてきた共生の理念、東北唯一の政令指定都市として持つ中枢機能など、誇るべき都市個性があります。また、市民協働によるまちづくりを進めてきた市民の力もかけがえのない財産と言えます。

審議会では、この都市個性を「環境」「共生」「学び」「活力」の4つで表現。市民協働の理念の下、4つの都市個性を相互に掛け合わせ、生かし合う。このことをまちづくりを進める上での価値観として市民と共有し、創意工夫と挑戦を重ねながら、仙台が仙台らしく輝ける「新たな杜の都」を目指すとしています。

皆さんの想いをお寄せください

これからのまちづくりには、市民の皆さんをはじめ、多様な主体による協働が不可欠です。審議会では、「新たな杜の都」の実現に向

新総合計画に関する全市民アンケートにご協力ください

けて都市個性を生かしたまちづくりを進めるため「7つの重点的な取り組みの視点」(5ページ参照)をまとめました。今後、この視点を基に皆さんのご意見を伺いながら、さらに議論を深めていきます。

7つの視点について、それぞれ現在の達成度や重要度、また未来に向けて力を入れるべきだと思う取り組みについて「全市民アンケート」を行います。いただいたご意見は、総合計画審議会へ報告します。皆さんの想いを集めて、仙台の未来を描いていきます。ぜひ、ご意見をお寄せください。

全市民アンケートにご回答ください

16ページの綴じ込みはがきに回答を記入の上、9月30日までに投函してください。

市ホームページの専用フォームからも回答できます。



7つの重点的な取り組みの視点

1 仙台を磨き伝える

—世界に輝く杜の都の深化と継承

目指す状況 世界に誇る防災力を持ち、豊かな自然を生かした快適で品格のある都市環境の構築および都市ブランドの確立



▲世界防災フォーラム/防災ダボス会議@仙台2017(平成29年開催)

取り組み例 東日本大震災の教訓の継承・発信、自然・歴史資産の利活用と緑の保全、脱炭素社会の実現など

2 仙台でともに生きる

—多様性が活きるまちの実現

目指す状況 世代や性別、障害の有無、国籍にかかわらず、互いに相手をおもんばかる関係が構築され、また、多様な考えをより良いまちづくりのために生かし合える社会の形成

取り組み例 多様な主体間の交流、心と命を守る支え合いの基盤づくり、誰もが生きがいを感じ活躍できる環境の構築など

3 仙台で暮らす

—地域コミュニティの強化

目指す状況 人口減少・少子高齢化社会に向け、町内会をはじめ、NPOや企業、学校など多様な主体が「協働」で地域づくりに取り組むことで、顔の見える関係が広がり、誰もが安全・安心に暮らせる地域社会の形成

取り組み例 町内会やNPO等が活動を継続し、連携しやすい環境づくり、安全・安心で快適な居住環境の確保など

4 仙台で育つ

—子ども・子育て応援まちづくり

目指す状況 子どもたちとの関わりを通じて家庭、学校、地域などが相互に協力し、このまちで子どもを産んで良かった、育てることができて良かったと思える環境をつくり、子どもたちが安心して学び遊んで、心身ともにたくましく育つ地域社会の形成



▲のびすく宮城野

取り組み例 全市的な子育て支援ネットワークの構築、社会の変化に適應できる柔軟性を持った子どもの育成など

5 仙台で学ぶ・活かす

—学びの環境づくりとチャレンジ応援

目指す状況 多彩な学びを享受できる環境の充実とともに、大学などの教育機関や学生・児童生徒などが地域に関わり、さまざまな主体と共に学び合える環境が構築され、あらゆるライフステージにおいて学びを活躍につなげる、チャレンジを応援するまちの実現

取り組み例 地域づくりを実践する学びの場の創出など

6 仙台で働く

—働く場所として選ばれる環境づくり

目指す状況 地元企業の経営力・魅力が向上し、働きがいやチャレンジのしやすさという観点で、働く場所として選ばれ、多様な人材の力が地域経済を活性化するまちの実現

取り組み例 地元企業の成長支援、イノベーションによる成長促進、若者の地元定着の促進、多様な働き方の実現など

7 躍動する仙台を創る

—都心再構築と交流都市づくり

目指す状況 東北の中核である仙台の都心において民間投資を呼び込む魅力的な都市機能を備えるとともに、国内外から人が交流を求め集う、にぎわいや活力あふれる楽しめるまちの実現



▲仙台・青葉まつり

取り組み例 にぎわい創出に資するビルの建設誘導、歩いて楽しめる都心づくり、交流人口ビジネスの活性化、東北の魅力の発信強化など

市民まちづくりフォーラムにご参加ください！

- 日時＝10月14日(木)13:00～16:30
 - 会場＝仙台国際センター展示棟
 - 内容＝7つの視点に関するテーマごとにこれからのまちづくりの方向性を考えるワークショップを行います
 - 対象＝高校生以上120人(抽選)
 - 託児有り。詳しくはお問い合わせください
- 車市役所本庁舎1階市民のへや、区役所総合案内、市民センターで配布するチラシに添付の参加希望票で、9月20日までに。市ホームページからも申し込みます

この特集に関する問い合わせは、政策企画課 ☎214・8475、FAX268・4311

(2)アンケートはがき (市政だより1部につき4枚を綴じ込み)



料金受取人払郵便



差出有効期間
令和元年10月
4日まで
(切手不要)

郵便はがき

980-8783

仙台市青葉区国分町三丁目七番一号

仙台市役所 政策企画課 行

ぜひ全市民アンケートにご協力ください。

● 性別	1 男	2 女	
● 年齢	1 19歳以下	2 20~29歳	3 30~39歳
	4 40~49歳	5 50~59歳	6 60~69歳
	7 70~79歳	8 80歳以上	

※氏名、住所、電話番号は記入しないでください

問1 仙台の未来に向けて、力を入れるべきだと
思う取り組みがありましたら、お書きください。

.....

.....

.....

.....



問2

①～⑦は「仙台市が目指す状況」の説明文です。

※市政だより4～5ページをご覧ください。

(1) **現在の仙台** は、実現できていると思いますか。

(2) **仙台の未来** にとって、この実現に向けて

取り組むことは重要だと思いますか。

(あてはまるものを
1つずつ選んで番号に
○をつけてください。)

	○	△	×	?	◎	○	×	?
	実現できている	どちらともいえない	実現できていない	わからない	特に重要である	重要である	重要でない	わからない
① 仙台を磨き伝える 世界に誇る防災力、自然環境を活かした快適な「杜の都」のまちづくり	1	2	3	4	1	2	3	4
② 仙台でともに生きる 世代や性別、障害、国籍など、さまざまな立場の考えを活かし合える社会	1	2	3	4	1	2	3	4
③ 仙台で暮らす 町内会をはじめ多様な主体が協働し、安全・安心に暮らせる地域社会	1	2	3	4	1	2	3	4
④ 仙台で育つ 子ども・子育て家庭に優しい環境をつくり、子どもがたくましく育つ地域社会	1	2	3	4	1	2	3	4
⑤ 仙台で学ぶ・活かす 多彩な学び合いの環境づくりと学びを活かしてチャレンジできるまち	1	2	3	4	1	2	3	4
⑥ 仙台で働く 働く場所として選ばれ、多様な人材が地域経済を活性化させるまち	1	2	3	4	1	2	3	4
⑦ 躍動する仙台を創る 東北の中核としての都市機能を備え、活力と賑わいのあるまち	1	2	3	4	1	2	3	4

(3) ホームページ(アンケート画面)

【仙台市】新総合計画に係る全市民アンケート(市政だより9月号)

回答内容の入力

操作方法のご説明

下記の入力フォームに必要事項を入力した後、「回答内容確認」ボタンをクリックしてください。
必須 マークがある項目は、必ず入力してください。

また、機種依存文字は使用しないでください。機種依存文字が入力されている場合はエラーになります。

途中まで入力した内容を一時保存したい場合、「回答一時保存確認」ボタンをクリックしてください。
ただし、選択した添付ファイルに関しては一時保存されません。

- 仙台市では新しい総合計画の策定を進めています。
あなたのご意見をお寄せください。

【アンケート回答締切】令和元年9月30日(月曜)

- 市政だより9月号の綴じ込みまがきでも回答いただけます。
- 詳細は下記の参照URLをご確認ください。
↓ 仙台市ホームページ全市民アンケートにご協力ください

参考URL: http://www.city.sendai.jp/machizukuri-kakuka/machizukuri-kakuka/shise/zaise/kekaku/shin_sogo/ze_nshimin-enquete.html

性別	<input type="radio"/> 男性 <input type="radio"/> 女性
年齢	<input type="radio"/> 19歳以下 <input type="radio"/> 20～29歳 <input type="radio"/> 30～39歳 <input type="radio"/> 40～49歳 <input type="radio"/> 50～59歳 <input type="radio"/> 60～69歳 <input type="radio"/> 70～79歳 <input type="radio"/> 80歳以上
居住区	<input type="radio"/> 青葉区 <input type="radio"/> 宮城野区 <input type="radio"/> 若林区 <input type="radio"/> 太白区 <input type="radio"/> 泉区 <input type="radio"/> その他
問1	仙台の未来に向けて、力を入れるべきだと思う取り組みがありましたら、お書きください。 <input type="text"/>

問2は、(1)～(7)の「仙台市が目指す状況」について、「現在の仙台」が実現できているかを、それぞれおうかがいします。	
問2(1)「現在の仙台」は、実現できていると思いますか。	<p>(1)仙台を磨き伝える <世界に誇る防災力、自然環境を活かした快適な「杜の都」のまちづくり></p> <p> <input type="radio"/>【○】 実現できている <input type="radio"/>【△】 どちらともいえない <input type="radio"/>【×】 実現できていない <input type="radio"/>【?】 わからない </p>
問2(2)「現在の仙台」は、実現できていると思いますか。	<p>(2)仙台でともに生きる <世代や性別、障害、国籍など、さまざまな立場の考えを活かし合える社会></p> <p> <input type="radio"/>【○】 実現できている <input type="radio"/>【△】 どちらともいえない <input type="radio"/>【×】 実現できていない <input type="radio"/>【?】 わからない </p>
問2(3)「現在の仙台」は、実現できていると思いますか。	<p>(3)仙台で暮らす <町内会をはじめ多様な主体が協働し、安全・安心に暮らせる地域社会></p> <p> <input type="radio"/>【○】 実現できている <input type="radio"/>【△】 どちらともいえない <input type="radio"/>【×】 実現できていない <input type="radio"/>【?】 わからない </p>
問2(4)「現在の仙台」は、実現できていると思いますか。	<p>(4)仙台で育つ <子ども・子育て家庭に優しい環境をつくり、子どもがたくましく育つ地域社会></p> <p> <input type="radio"/>【○】 実現できている <input type="radio"/>【△】 どちらともいえない <input type="radio"/>【×】 実現できていない <input type="radio"/>【?】 わからない </p>
問2(5)「現在の仙台」は、実現できていると思いますか。	<p>(5)仙台で学ぶ・活かす <多彩な学び合いの環境づくりと学びを活かしてチャレンジできるまち></p> <p> <input type="radio"/>【○】 実現できている <input type="radio"/>【△】 どちらともいえない <input type="radio"/>【×】 実現できていない <input type="radio"/>【?】 わからない </p>
問2(6)「現在の仙台」は、実現できていると思いますか。	<p>(6)仙台で働く <働く場所として選ばれ、多様な人材が地域経済を活性化させるまち></p> <p> <input type="radio"/>【○】 実現できている <input type="radio"/>【△】 どちらともいえない <input type="radio"/>【×】 実現できていない <input type="radio"/>【?】 わからない </p>
問2(7)「現在の仙台」は、実現できていると思いますか。	<p>(7)躍動する仙台を創る <東北の中核としての都市機能を備え、活力と賑わいのあるまち></p> <p> <input type="radio"/>【○】 実現できている <input type="radio"/>【△】 どちらともいえない <input type="radio"/>【×】 実現できていない <input type="radio"/>【?】 わからない </p>

<p>問3は、「仙台の未来」にとって、(1)～(7)の「仙台市が目指す状況」の実現に向けて取り組むことは重要だと思うかを、それぞれお答えをお願いします。</p>	
<p>問3(1)「仙台の未来」にとって、この実現に向けて取り組むことは重要だと思いますか。</p>	<p>(1)仙台を磨き伝える <世界に誇る防災力、自然環境を活かした快適な「社の都」のまちづくり></p> <p> <input type="radio"/>【◎】 特に重要である <input type="radio"/>【○】 重要である <input type="radio"/>【×】 重要でない <input type="radio"/>【?】 わからない </p>
<p>問3(2)「仙台の未来」にとって、この実現に向けて取り組むことは重要だと思いますか。</p>	<p>(2)仙台でともに生きる <世代や性別、障害、国籍など、さまざまな立場の考えを活かし合える社会></p> <p> <input type="radio"/>【◎】 特に重要である <input type="radio"/>【○】 重要である <input type="radio"/>【×】 重要でない <input type="radio"/>【?】 わからない </p>
<p>問3(3)「仙台の未来」にとって、この実現に向けて取り組むことは重要だと思いますか。</p>	<p>(3)仙台で暮らす <町内会をはじめ多様な主体が協働し、安全・安心に暮らせる地域社会></p> <p> <input type="radio"/>【◎】 特に重要である <input type="radio"/>【○】 重要である <input type="radio"/>【×】 重要でない <input type="radio"/>【?】 わからない </p>
<p>問3(4)「仙台の未来」にとって、この実現に向けて取り組むことは重要だと思いますか。</p>	<p>(4)仙台で育つ <子ども・子育て家庭に優しい環境をつくり、子どもがたくましく育つ地域社会></p> <p> <input type="radio"/>【◎】 特に重要である <input type="radio"/>【○】 重要である <input type="radio"/>【×】 重要でない <input type="radio"/>【?】 わからない </p>
<p>問3(5)「仙台の未来」にとって、この実現に向けて取り組むことは重要だと思いますか。</p>	<p>(5)仙台で学ぶ・活かす <多様な学び合いの環境づくりと学びを活かしてチャレンジできるまち></p> <p> <input type="radio"/>【◎】 特に重要である <input type="radio"/>【○】 重要である <input type="radio"/>【×】 重要でない <input type="radio"/>【?】 わからない </p>
<p>問3(6)「仙台の未来」にとって、この実現に向けて取り組むことは重要だと思いますか。</p>	<p>(6)仙台で働く <働く場所として選ばれ、多様な人材が地域経済を活性化させるまち></p> <p> <input type="radio"/>【◎】 特に重要である <input type="radio"/>【○】 重要である <input type="radio"/>【×】 重要でない <input type="radio"/>【?】 わからない </p>
<p>問3(7)「仙台の未来」にとって、この実現に向けて取り組むことは重要だと思いますか。</p>	<p>(7)躍動する仙台を創る <東北の中核としての都市機能を備え、活力と賑わいのあるまち></p> <p> <input type="radio"/>【◎】 特に重要である <input type="radio"/>【○】 重要である <input type="radio"/>【×】 重要でない <input type="radio"/>【?】 わからない </p>
<p>アンケートは以上となります。ご協力ありがとうございました。</p>	